

内閣府令和元年度委託調査事業

**学生の就職・採用活動開始時期等  
に関する調査**

**調査結果報告書（概要版）**

2019年11月

株式会社浜銀総合研究所

# 調査の概要

## (1) 調査の目的

本調査は、2019年度卒業・修了予定者の就職・採用選考活動の実態を把握することにより、2020年度以降の就職・採用活動の円滑な実施に資することを目的として実施した。

(参考) 就職・採用活動開始時期の変更経緯(大学4年生の場合)

	広報活動開始	採用選考活動開始
2014年度卒業生	3年生 12月	4年生 4月
2015年度卒業生	3年生 3月	4年生 8月
2016年度卒業生	3年生 3月	4年生 6月
2017年度卒業生	3年生 3月	4年生 6月
2018年度卒業生	3年生 3月	4年生 6月
2019年度卒業生	3年生 3月	4年生 6月

## (2) 調査の実施方法

対象：大学4年生、大学院2年生

(医学科・薬学科・歯学科・看護学科・獣医学科、海外からの留学生を除く。)

方法：インターネット調査。60程度の大学から所属対象学生に案内。

期間：2019年7月9日～8月7日(8月1日時点の状況を回答)

## (3) 有効回答件数

大学4年生 : 5,023名

大学院2年生 : 1,963名

合計 6,986名

(注) この資料中、「2018年度調査」とあるのは、内閣府平成30年度委託事業「学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査」、「2017年度調査」とあるのは、内閣府平成29年度委託事業「学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査」、「2016年度調査」は、内閣府平成28年度委託事業「就職・採用活動開始時期変更に係る学生の就職活動等調査」、「2015年度調査」は、内閣府平成27年度委託調査事業「就職・採用活動開始時期の後ろ倒しに係る学生の就職活動等調査」を指す。なお、2016年度調査、2017年度調査、2018年度調査、今年度調査は8月1日時点で実施しているが、2015年度調査は10月1日時点で実施した。

(注) 2015年度調査～2017年度調査については、原則として大学4年生と大学院2年生の集計を別々に行っていたが、本調査では、2018年度調査と同様に、大学4年生と大学院2年生とを合わせた集計も行い、結果を掲載した。なお、大学4年生と大学院2年生とを合わせた集計を行う際には、学校基本調査の在学者数を基にしたウエイトによりデータの補正を行っている。2015年度調査～2018年度調査の結果についても同様の方法により集計を行い、経年的な変化を把握した。

(注) 原則として「就職活動を行った(終えた)」又は「就職活動を行っている(継続している)」と回答した者が集計対象であるが、一部の回答者を除いて集計をしている設問がある。インターンシップに関する設問には「これから就職活動を行う予定である」と回答した者も集計対象に含んでいる。

# 本調査のまとめ

## 就職・採用活動の設定時期について

～2018年度調査と同様、就職・採用活動の時期が昨年度と同じ時期に設定されたことについては、学生から肯定的な回答が多く、学業専念の時間の確保という観点からも効果が見られる

今年度の就職・採用活動の時期は、2016年度～2018年度と同様の時期（広報活動開始：卒業・修了年度に入る直前の3月1日以降、採用選考活動開始：卒業・修了年度の6月1日以降）に設定された。

このことについて、今年度に就職活動を行った現在の大学4年生及び大学院2年生の多くは、大学3年生・大学院1年生の秋頃までに認知しており、「先輩の体験など、昨年の就職活動の情報を参考にすることができた」、「夏の暑い時期に就職活動を行わなくて済んだ」、「どの時期にどのような就職活動をするか予定をたてやすく準備・行動ができた」などの点で肯定的な認識を示している(p.4)。

また、今年度新たに設定した調査項目では、いわゆる「就活ルール」について、約7割の学生が「ルールが必要」と回答し、特に、約5割は「ルールは必要であり、現在の開始時期がよい」と回答している(p.8)。

業界や企業に関する分析を開始した時期については、卒業・修了前年度の「9月以前」の回答割合が大幅に上昇し、より早期に準備を行う傾向が見られる。こうした傾向はこれまでの調査でも把握されてきたものである(p.9)。

就職活動の「始まり」から「終わり」までの期間については、採用選考活動開始が8月1日以降であった2015年度の就職・採用活動との比較で見ると、「3ヶ月間程度以内」との回答割合が約4割となるなど期間の短縮化（2015年度は約1割）が確認される(p.26)。また、採用選考活動開始時期後の6月・7月に学修時間を確保できたとの回答割合が大幅に上昇している(p.6)ことから、就職・採用活動時期が学業の時間確保という観点からも、一定の寄与を果たす結果となっている。

## 就職・採用活動の動きについて

～就職・採用活動は全体として早期化の傾向が継続している

学生が企業説明会やセミナー等に参加した回数や、エントリーシートの提出数、採用面接を受けた企業数は、これまでの調査と比べて、より少ない件数であったとする回答割合が上昇している(p.14、p.18、p.23)。これは、緩やかな景気回復が続く中で、いわゆる「売り手市場」の傾向が強まっているためとみられる。

こうした中で、採用選考活動開始は、卒業・修了年度の6月1日以降とされているところであるが、「最初に受けた面接の時期」について3月との回答割合が約4割と最も高くなっている（p.19）。また、「採用面接のピーク」を採用選考活動開始時期である6月よりも前の時期とする回答割合も上昇している(p.19)。「内々定を受けた時期」についても、4月と5月の回答割合が約3割と最も高くなっている（p.24）。このように、就職・採用活動の早期化傾向が、より強まる結果となっている。

また、インターンシップについては、「参加したことがある」との回答割合が年々上昇してきたが、今年度は約7割と2018年度調査と概ね同様の結果となっている（p.30）。また、参加したインターンシップのうち半日間又は1日間のプログラムが含まれる者の割合が上昇している（p.32）。さらに、これら半日間又は1日間のインターンシップについては、「就業体験を伴うものではなかった」との回答割合が約6割となっている（p.34）。加えて、今年度新たに設定した調査項目からは、学生が参加したインターンシップのうち、約3割が採用のための実質的な選考を行う活動を含んだものであったと回答されている(p.35)。インターンシップが就業体験を伴う大学等の教育の一環であるという位置づけに鑑みると、課題があるものとみられる。

企業からの学修活動等への配慮の状況について

～企業による学業等への配慮は一定程度なされており、改善の傾向も見られる一方で、企業からのハラスメント行為等の課題も認められる

企業から学生の学修活動等への配慮の状況に関して、2018年度調査でも見られたように、いくつかの点で状況の改善が認められている。

「説明会や面接等の日程・時間帯等について配慮があったか」や「個別の面接日時等の設定に当たり配慮があったか」については、「多くの企業で配慮していた」と「ある程度の企業で配慮していた」を合わせた回答割合が上昇傾向にある（p.27）。

留学を実際に行っていた者に対して、企業による配慮がなされていたかについては、今年度調査では「多くの企業で配慮していた」と「ある程度の企業で配慮していた」を合わせた回答割合が2018年度調査と比較して若干低下している（p.29）ものの、学生自らが配慮を求めた場合に「対応してくれた」との回答割合が上昇しており、企業側の対応に改善が認められる結果もみられる（p.29）。

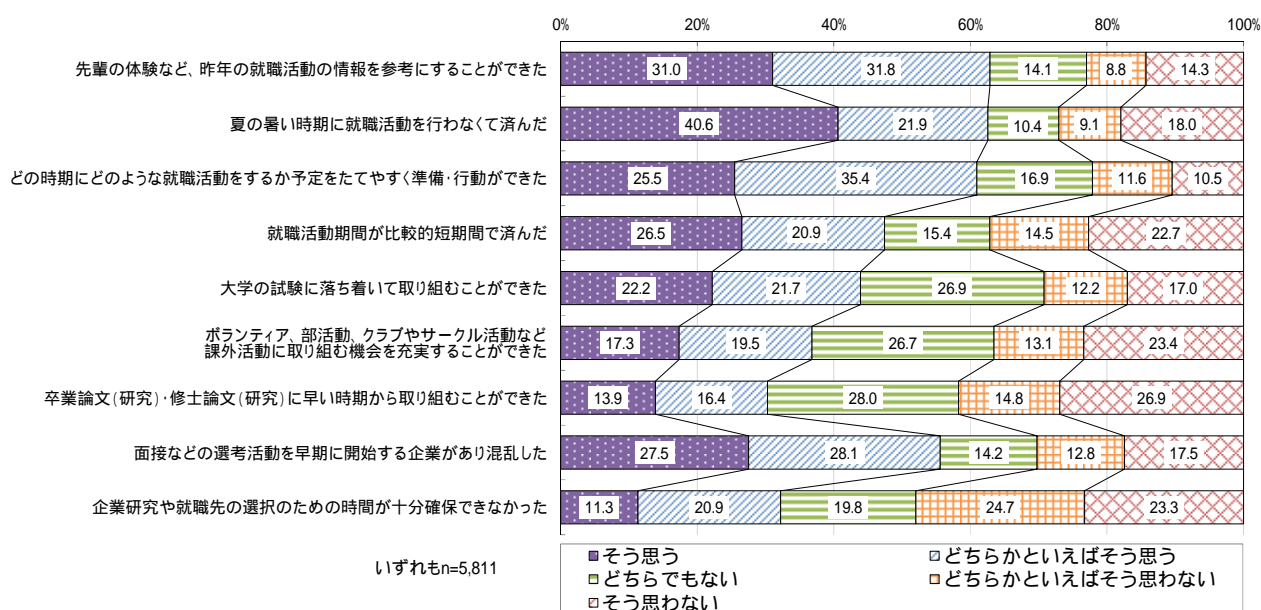
他方で、2015年度以降改善の傾向が見られるものの、今年度調査においても内々定を受けた学生の1割以上が企業からいわゆる「オワハラ」（例えば、内々定を出す代わりに他社への就職活動をやめるよう強要された、など）を受けたと回答している（p.38）。このほか、今年度新たに設定した調査項目では、約2%が、就職活動の過程においてセクシュアルハラスメント行為を受けたことが「ある」と回答している（p.39）。

## 就職活動時期に関する認識

就職活動時期が昨年度と同様の時期（広報活動開始：卒業・修了年度に入る直前の3月1日以降、採用選考活動開始：卒業・修了年度の6月1日以降）に設定されたことについて、「先輩の体験など、昨年の就職活動の情報を参考にすることができた」や「夏の暑い時期に就職活動を行わなくて済んだ」、「予定をたてやすく準備・行動ができた」という点で、「そう思う」又は「どちらかといえばそう思う」との回答割合が約6割と高かった一方で、「選考活動を早期に開始する企業があり混乱した」点についても同様に回答割合が高かった。（これらは、2018年度と同傾向の結果である。）

調査項目	大学4年生・大学院2年生全体の回答	
	「そう思う」+ 「どちらかといえばそう思う」	「そう思わない」+ 「どちらかといえばそう思わない」
昨年の就職活動の情報を参考にすることができた	62.9%	23.0%
夏の暑い時期に就職活動を行わなくて済んだ	62.5%	27.0%
予定をたてやすく準備・行動ができた	60.9%	22.1%
就職活動期間が比較的短期間で済んだ	47.4%	37.2%
選考活動を早期に開始する企業があり混乱した	55.6%	30.2%

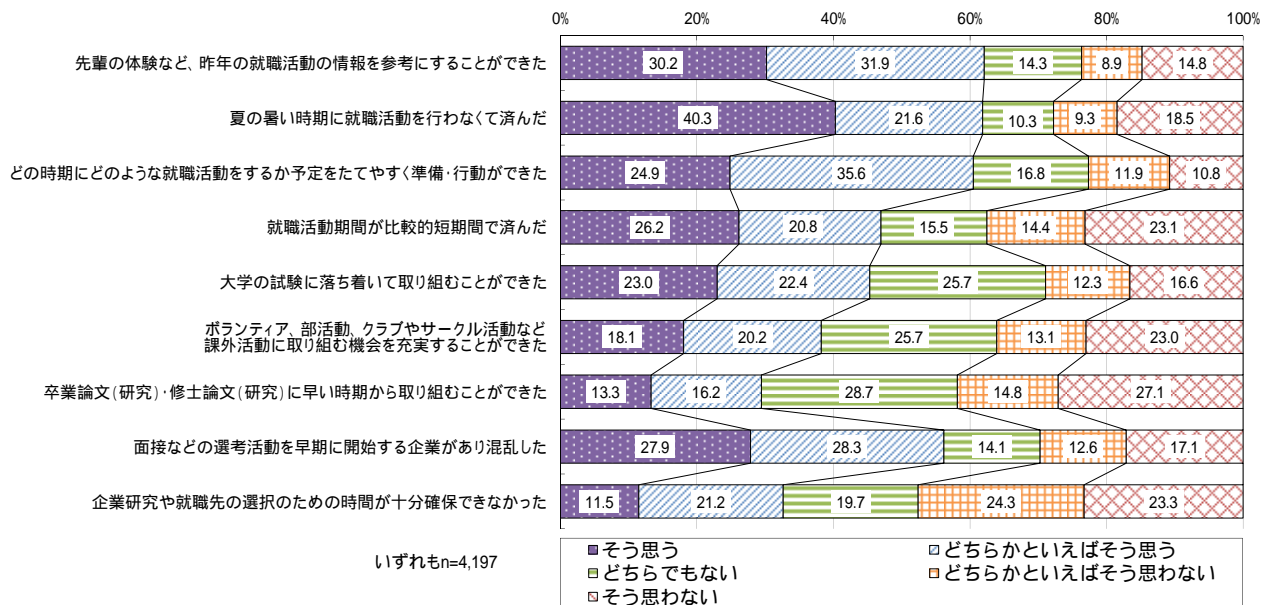
（大学4年生・大学院2年生）



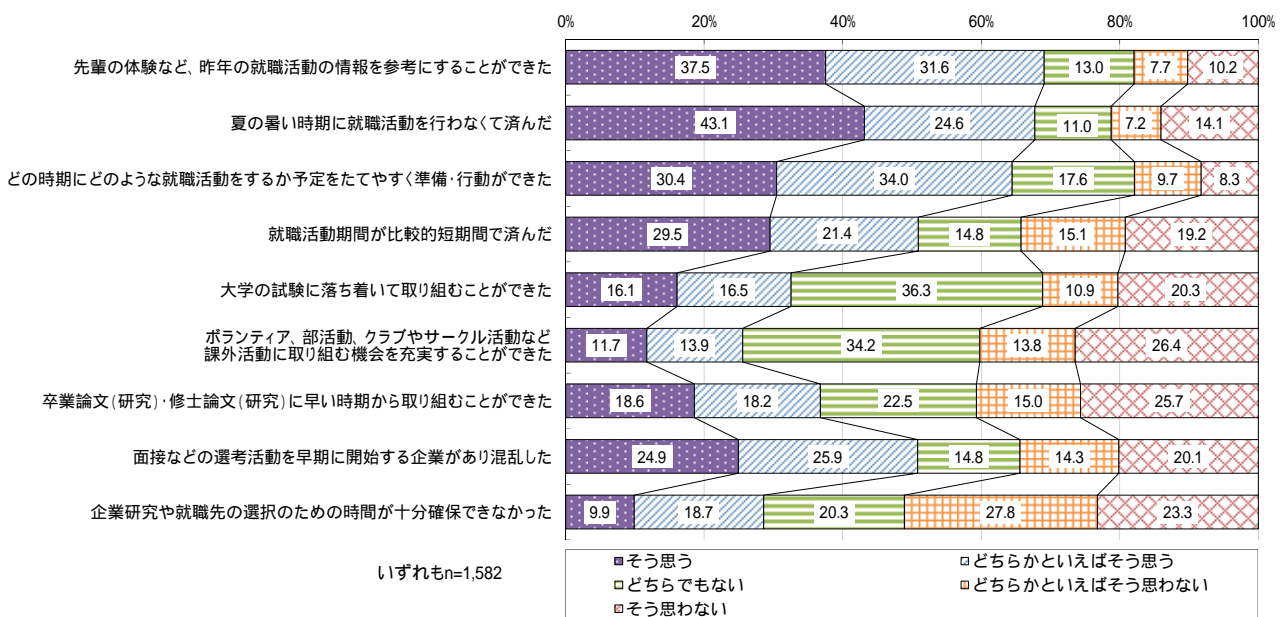
（注）四捨五入により、複数の選択肢の回答を合わせた結果について、グラフに掲載した個々の選択肢の回答割合を足し合わせたものと小数点以下第1位の値が一致しない場合がある。

調査項目	大学4年生の回答		大学院2年生の回答	
	「そう思う」+ 「どちらかといえばそう思う」	「そう思わない」+「どちらか といえばそう思わない」	「そう思う」+ 「どちらかといえばそう思う」	「そう思わない」+「どちらか といえばそう思わない」
昨年の就職活動の情報を参考にすることができた	62.1%	23.7%	69.1%	17.9%
夏の暑い時期に就職活動を行わなくて済んだ	61.9%	27.8%	67.7%	21.3%
予定をたてやすく準備・行動ができた	60.5%	22.7%	64.4%	17.9%
就職活動期間が比較的短期間で済んだ	47.0%	37.5%	50.9%	34.3%
選考活動を早期に開始する企業があり混乱した	56.2%	29.7%	50.8%	34.4%

(大学4年生)



(大学院2年生)



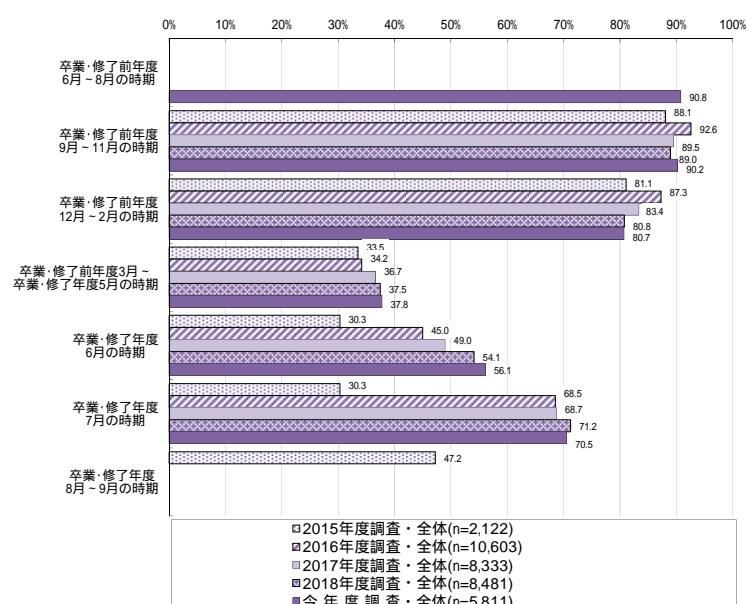
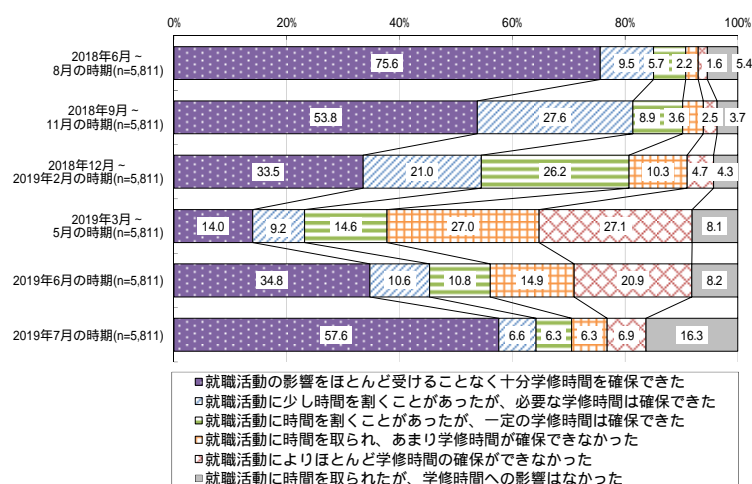
(注) 四捨五入により、複数の選択肢の回答を合わせた結果について、グラフに掲載した個々の選択肢の回答割合を足し合わせたものと小数点以下第1位の値が一致しない場合がある。

## 就職活動と学修時間確保の状況

「十分学修時間を確保できた」、「必要な学修時間は確保できた」、「一定の学修時間は確保できた」のいずれかを回答した割合は、広報活動開始時期前の2月までは8割以上と高いが、広報活動開始時期後の3月～5月には4割以下まで低下、しかし、採用選考活動開始時期後の6月には約6割、7月には約7割まで上昇している。

採用選考活動開始時期が卒業・修了年度の8月とされていた2015年度と比較すると、卒業・修了年度の6月・7月に学修時間が確保できたとの回答割合が大幅に上昇している。2016年度～2018年度と比較しても、卒業・修了前年度の3月～卒業・修了年度の6月については、学修時間が確保できたとの回答割合が若干上昇している。

(大学4年生・大学院2年生)

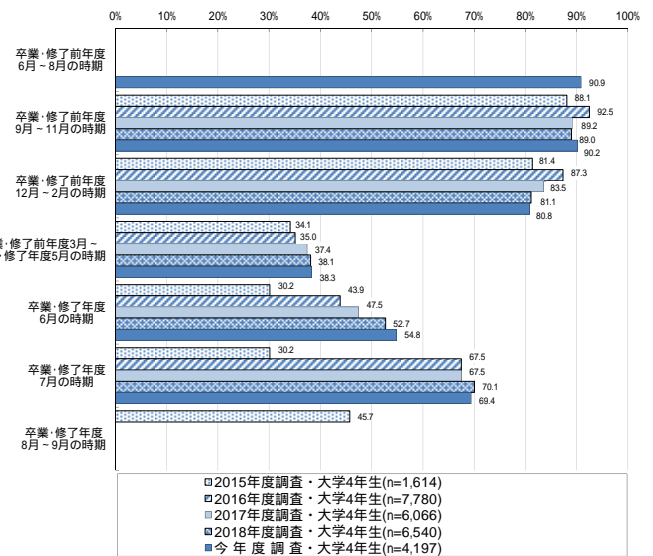
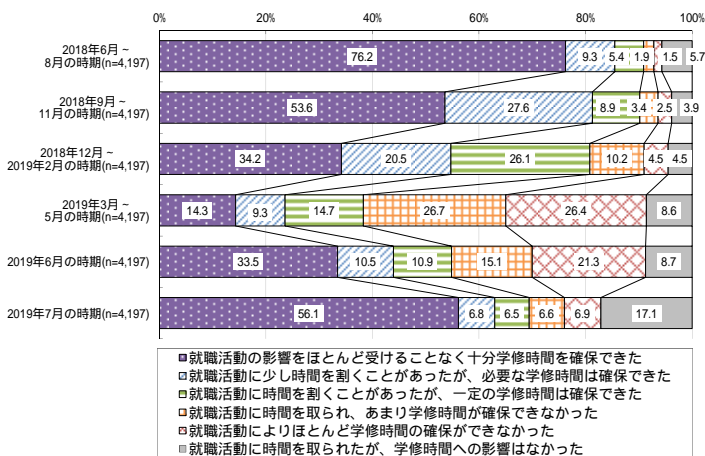


(注1) 「十分学修時間を確保できた」、「必要な学修時間は確保できた」、「一定の学修時間は確保できた」のいずれかを回答した割合

(注2) 「卒業・修了前年度6月～8月の時期」に関する項目は、2015年度～2018年度の調査では設定していない。

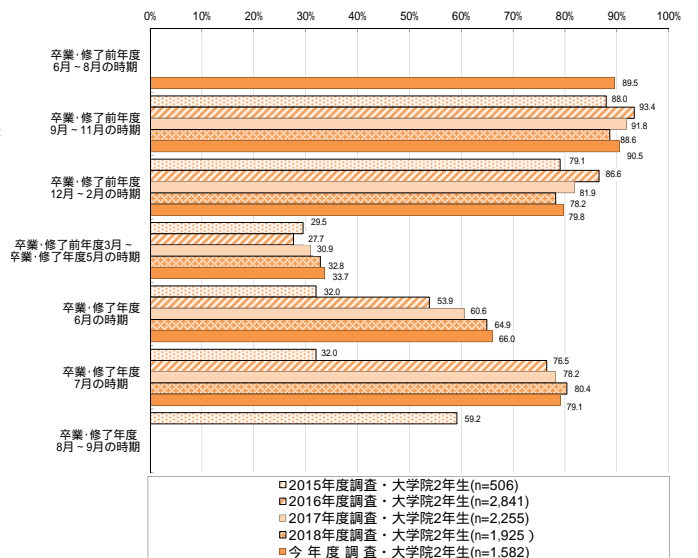
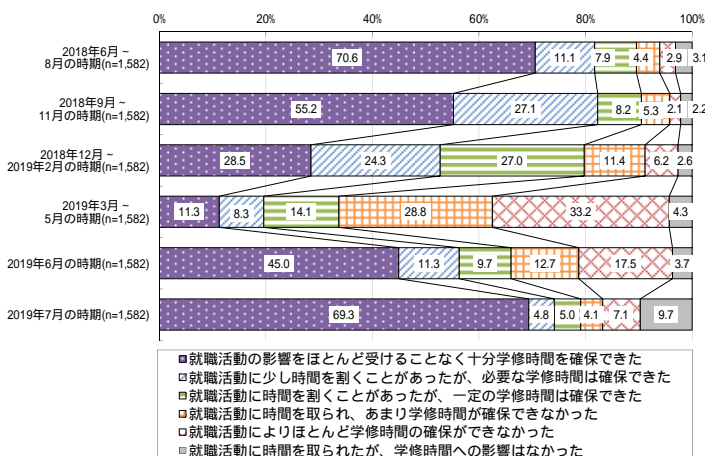
(注3) 卒業・修了年度の「6月の時期」「7月の時期」は、2015年度は「6月～7月の時期」として調査を実施(図表にはそれぞれ同じ値を掲載)

## (大学4年生)



- (注1) 「十分学修時間を確保できた」「必要な学修時間は確保できた」「一定の学修時間は確保できた」のいずれかを回答した割合  
 (注2) 「卒業・修了前年度6月～8月の時期」に関する項目は、過年度の調査では設定していない。  
 (注3) 卒業・修了年度の「6月の時期」「7月の時期」は、2015年度は「6月～7月の時期」として調査を実施(図表にはそれぞれ同じ値を掲載)

## (大学院2年生)

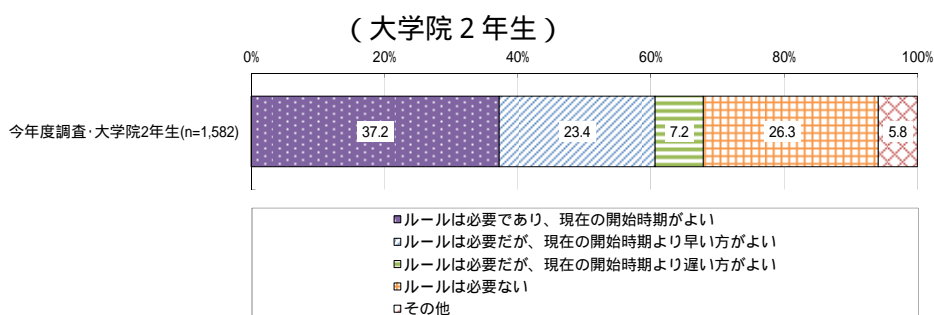
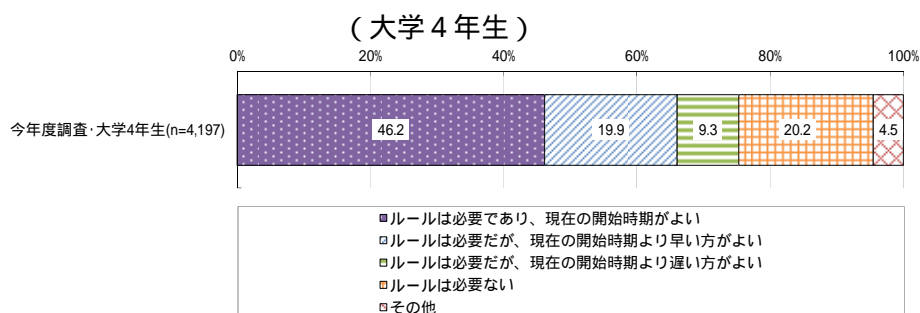
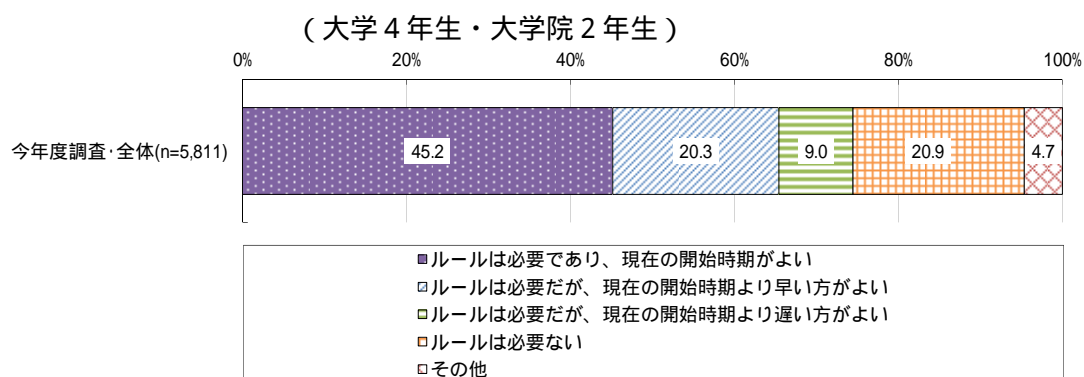


- (注1) 「十分学修時間を確保できた」「必要な学修時間は確保できた」「一定の学修時間は確保できた」のいずれかを回答した割合  
 (注2) 「卒業・修了前年度6月～8月の時期」に関する項目は、過年度の調査では設定していない。  
 (注3) 卒業・修了年度の「6月の時期」「7月の時期」は、2015年度は「6月～7月の時期」として調査を実施(図表にはそれぞれ同じ値を掲載)



## 就活ルールに関する考え

就職・採用活動開始時期、いわゆる「就活ルール」(広報活動開始：卒業・修了年度に入る直前の3月1日以降、採用選考活動開始：卒業・修了年度の6月1日以降)に関する考えについて、「ルールが必要」との割合は約7割となっている。そのうち、「ルールは必要であり、現在の開始時期がよい」との割合が最も高く、全体の約5割となっている。



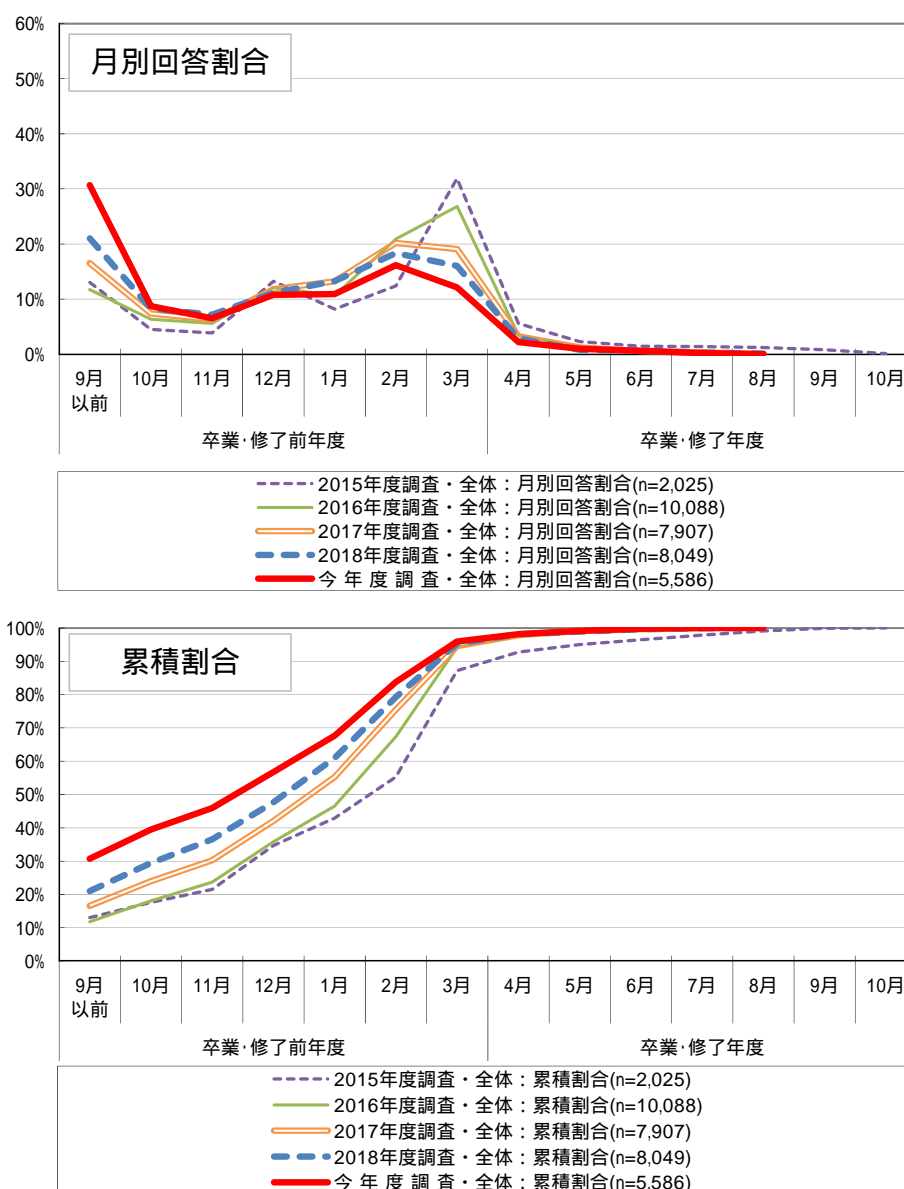
(注) 2015年度～2018年度の調査では当該設問について調査を実施していない。

## 業界や企業に関する分析を開始した時期

業界や企業に関する分析を開始した時期について、卒業・修了前年度の9月以前の回答割合が約3割と最も高くなっている。

2015年度～2018年度と比較すると、広報活動開始時期前の2月以前の回答割合が上昇し、全体的に分析の開始時期が若干早まっており、より早期に準備を行う傾向が見られる。

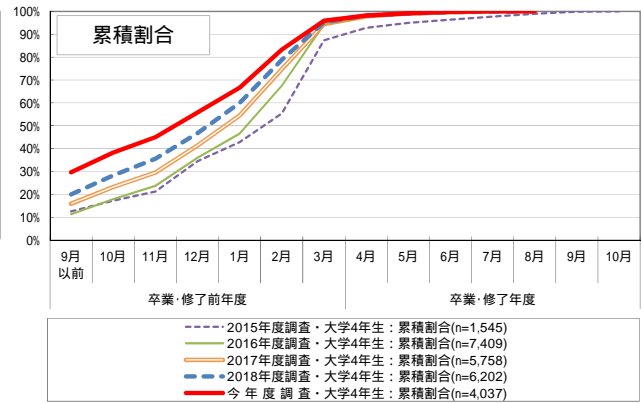
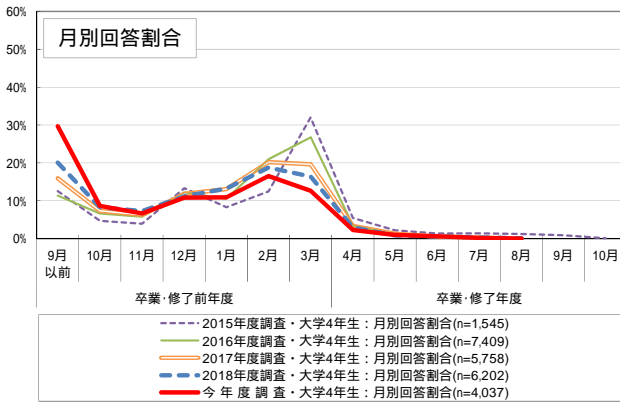
(大学4年生・大学院2年生)



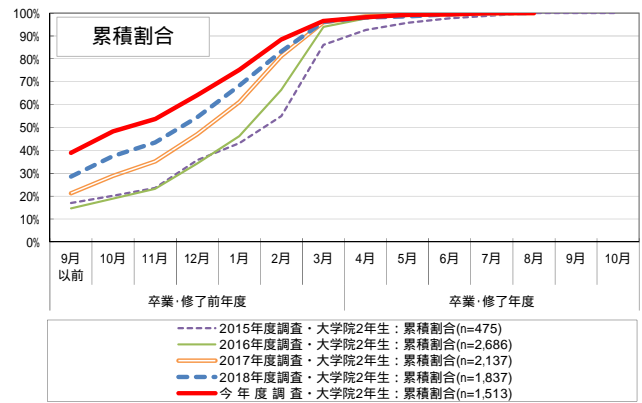
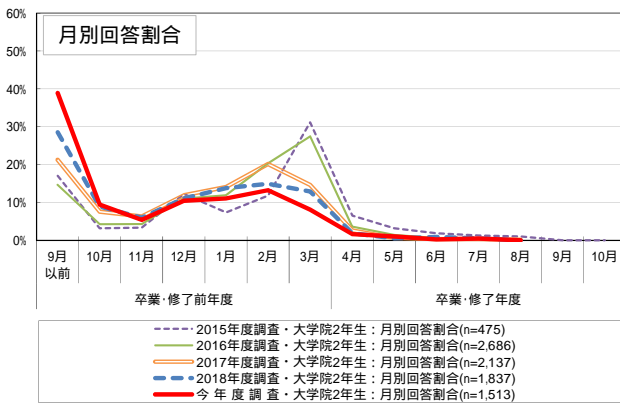
(注1) 業界や企業に関する分析について「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外としている。

(注2) 2015年度～2018年度の調査では卒業・修了前年度の「9月以前」を最初の選択肢項目としていたが、今年度調査では卒業・修了前年度の「6月以前」を最初の選択肢項目として設定して調査をした。ただし、2015年度～2018年度の調査との比較を行う上で、卒業・修了前年度の「6月以前」「7月」「8月」「9月」の回答を卒業・修了前年度の「9月以前」として再集計をしている。

(大学4年生)



(大学院2年生)



(大学4年生・大学院2年生)

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	13.2%	6.3%	6.5%	4.7%	8.7%	6.5%	10.8%	10.9%	16.2%	12.1%	2.2%	1.0%	0.6%	0.2%	0.0%
累積割合	13.2%	19.5%	26.1%	30.7%	39.4%	46.0%	56.7%	67.7%	83.8%	96.0%	98.2%	99.2%	99.8%	100.0%	100.0%

(大学4年生)

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	12.4%	6.0%	6.6%	4.7%	8.7%	6.6%	10.8%	10.9%	16.5%	12.7%	2.3%	1.0%	0.6%	0.2%	0.0%
累積割合	12.4%	18.4%	25.0%	29.7%	38.3%	45.0%	55.8%	66.7%	83.2%	95.9%	98.2%	99.2%	99.8%	100.0%	100.0%

(大学院2年生)

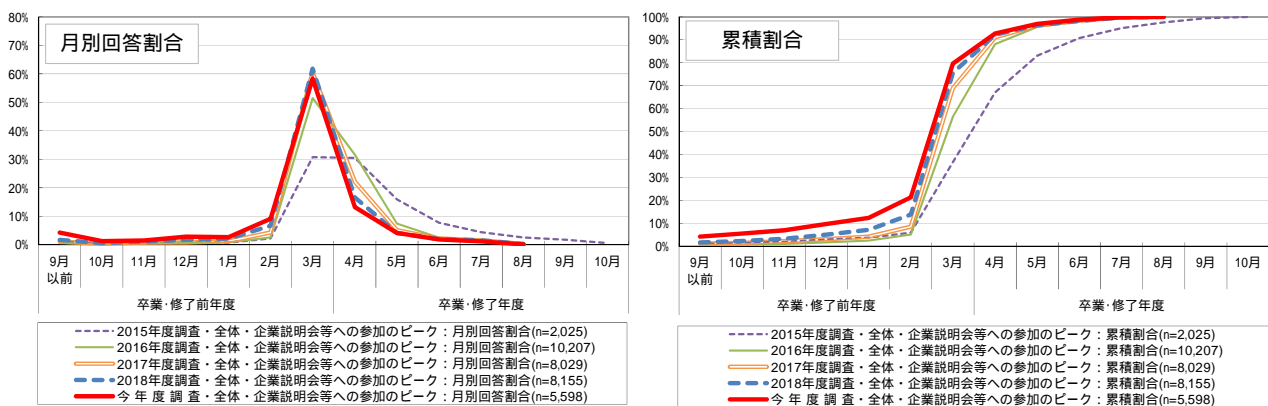
	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	20.0%	8.2%	6.3%	4.4%	9.4%	5.4%	10.4%	11.1%	13.2%	8.1%	1.6%	1.0%	0.3%	0.5%	0.0%
累積割合	20.0%	28.2%	34.5%	38.9%	48.3%	53.7%	64.2%	75.2%	88.5%	96.6%	98.2%	99.2%	99.5%	100.0%	100.0%

## 企業説明会やセミナー等への参加時期

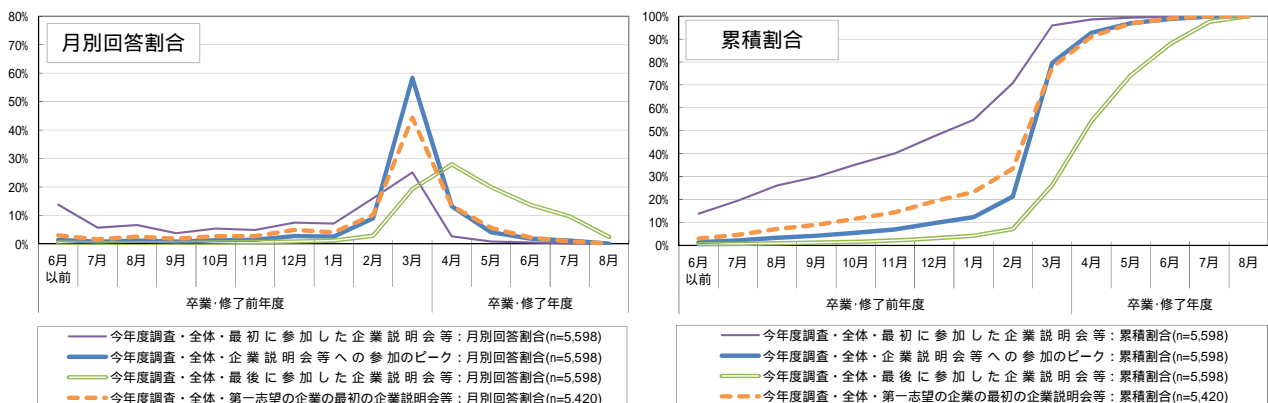
企業説明会やセミナー等への参加の「ピーク」の時期について、広報活動開始時期である3月の回答割合が約6割と最も高くなっている。2015年度～2018年度の調査と比較すると、全体的に時期が若干早まっている。

参加の「最初」の時期も、3月の回答割合が約3割と最も高くなっている。また、「第一志望の企業の企業説明会等に最初に参加した時期」についても、3月の回答が約4割となっており、「ピーク」と概ね同様の動きとなっている。

(大学4年生・大学院2年生、「ピーク」の時期の比較)



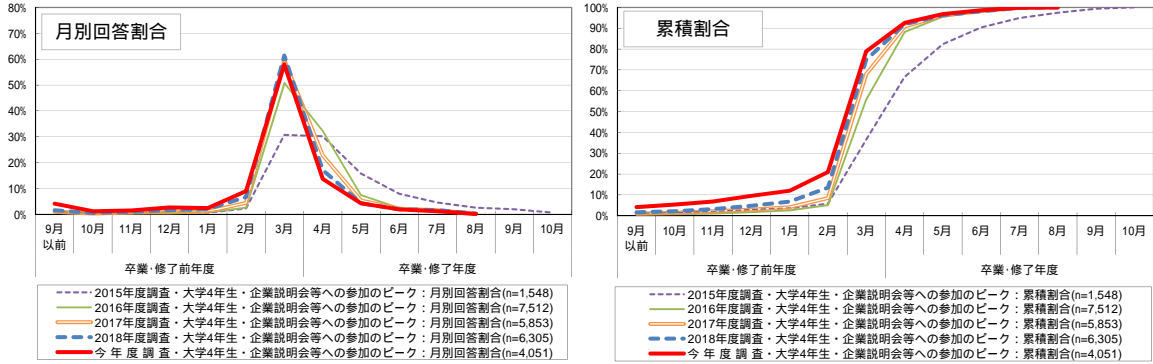
(大学4年生・大学院2年生、「最初」「ピーク」「最後」「第一志望」)



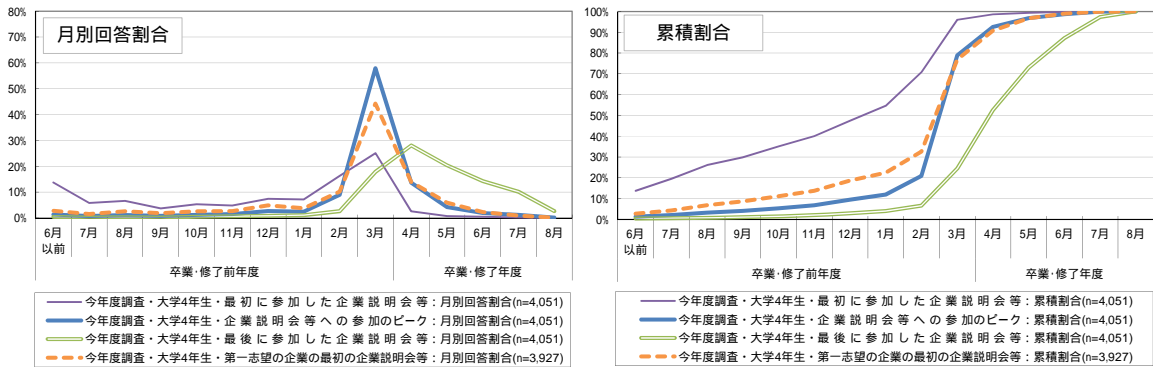
(注1) 企業説明会やセミナー等に「特段参加しなかった」と回答した者は、集計の対象外としている。また、「第一志望の企業の企業説明会等に最初に参加した時期」についても、特段参加していない場合は集計の対象外とした。

(注2) 2015年度～2018年度の調査では卒業・修了前年度の「9月以前」を最初の選択肢項目としていたが、今年度調査では卒業・修了前年度の「6月以前」を最初の選択肢項目として設定して調査をした。ただし、2015年度～2018年度の調査との比較を行う上で、卒業・修了前年度の「6月以前」「7月」「8月」「9月」の回答を卒業・修了前年度の「9月以前」として再集計をしている。

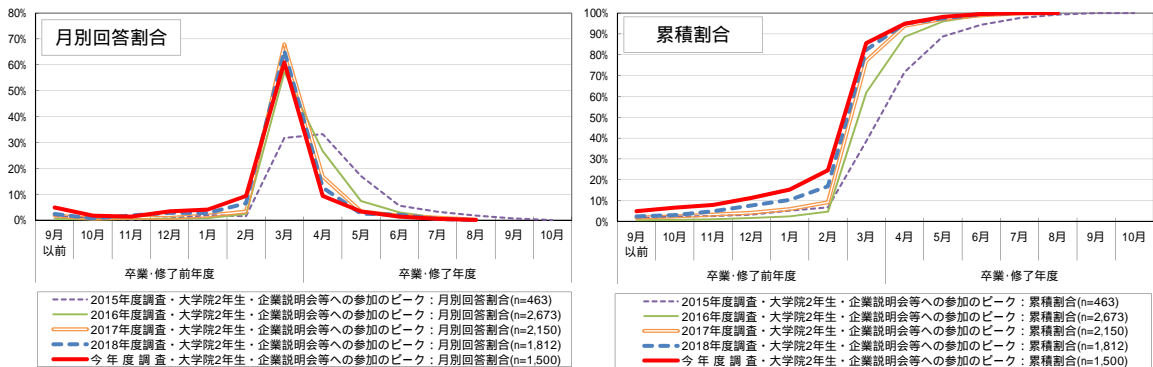
(大学4年生、「ピーク」の時期の比較)



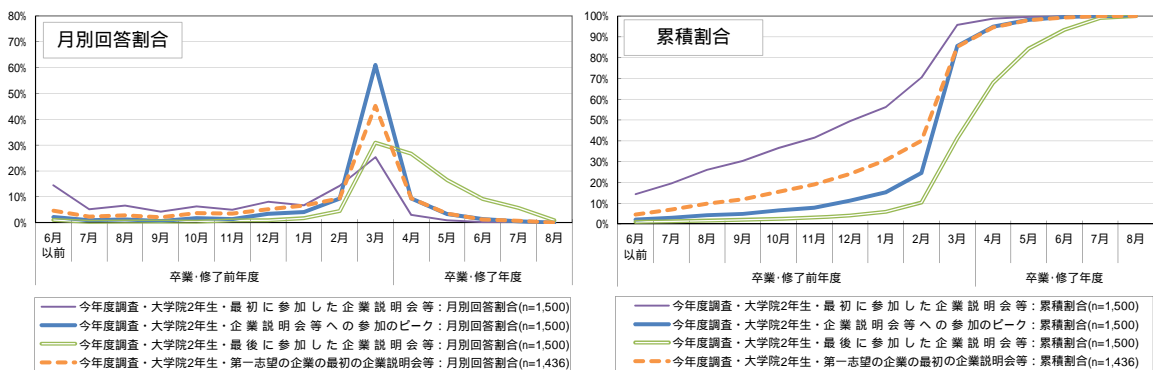
(大学4年生、「最初」「ピーク」「最後」「第一志望」)



(大学院2年生、「ピーク」の時期の比較)



(大学院2年生、「最初」「ピーク」「最後」「第一志望」)



(大学4年生・大学院2年生)

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	13.8%	5.7%	6.6%	3.8%	5.4%	4.9%	7.5%	7.1%	16.1%	25.1%	2.6%	0.8%	0.5%	0.2%	0.0%
累積割合	13.8%	19.5%	26.1%	29.9%	35.3%	40.2%	47.6%	54.8%	70.8%	95.9%	98.6%	99.4%	99.8%	100.0%	100.0%
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.4%	0.8%	1.2%	0.8%	1.3%	1.5%	2.8%	2.6%	9.0%	58.3%	13.2%	4.1%	1.8%	1.1%	0.1%
累積割合	1.4%	2.2%	3.4%	4.2%	5.5%	6.9%	9.7%	12.3%	21.3%	79.6%	92.8%	96.9%	98.8%	99.9%	100.0%
最後の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.5%	0.2%	0.3%	0.2%	0.4%	0.7%	0.9%	1.1%	2.9%	19.3%	27.9%	20.0%	13.7%	9.6%	2.5%
累積割合	0.5%	0.7%	0.9%	1.1%	1.6%	2.2%	3.1%	4.2%	7.1%	26.3%	54.3%	74.2%	87.9%	97.5%	100.0%
第一志望の企業	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	3.0%	1.6%	2.6%	1.8%	2.7%	2.7%	4.9%	4.1%	10.1%	44.3%	13.4%	5.6%	2.2%	0.9%	0.1%
累積割合	3.0%	4.6%	7.2%	9.0%	11.7%	14.4%	19.3%	23.4%	33.5%	77.8%	91.2%	96.8%	99.0%	99.9%	100.0%

(大学4年生)

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	13.7%	5.8%	6.6%	3.7%	5.3%	4.9%	7.4%	7.2%	16.3%	25.1%	2.6%	0.8%	0.5%	0.2%	0.0%
累積割合	13.7%	19.5%	26.1%	29.8%	35.1%	40.0%	47.4%	54.6%	70.9%	96.0%	98.6%	99.3%	99.8%	100.0%	100.0%
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.3%	0.8%	1.2%	0.9%	1.2%	1.5%	2.7%	2.4%	9.0%	58.0%	13.7%	4.2%	1.9%	1.2%	0.1%
累積割合	1.3%	2.1%	3.3%	4.1%	5.3%	6.8%	9.5%	11.9%	20.9%	78.9%	92.6%	96.8%	98.7%	99.9%	100.0%
最後の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.4%	0.2%	0.3%	0.2%	0.4%	0.6%	0.8%	1.1%	2.7%	17.8%	28.1%	20.4%	14.3%	10.1%	2.7%
累積割合	0.4%	0.6%	0.8%	1.0%	1.5%	2.1%	3.0%	4.0%	6.7%	24.5%	52.6%	73.0%	87.2%	97.3%	100.0%
第一志望の企業	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	2.8%	1.5%	2.6%	1.8%	2.6%	2.6%	4.9%	3.8%	10.2%	44.2%	13.9%	5.9%	2.3%	0.9%	0.1%
累積割合	2.8%	4.3%	6.8%	8.7%	11.2%	13.8%	18.7%	22.5%	32.6%	76.9%	90.8%	96.7%	99.0%	99.9%	100.0%

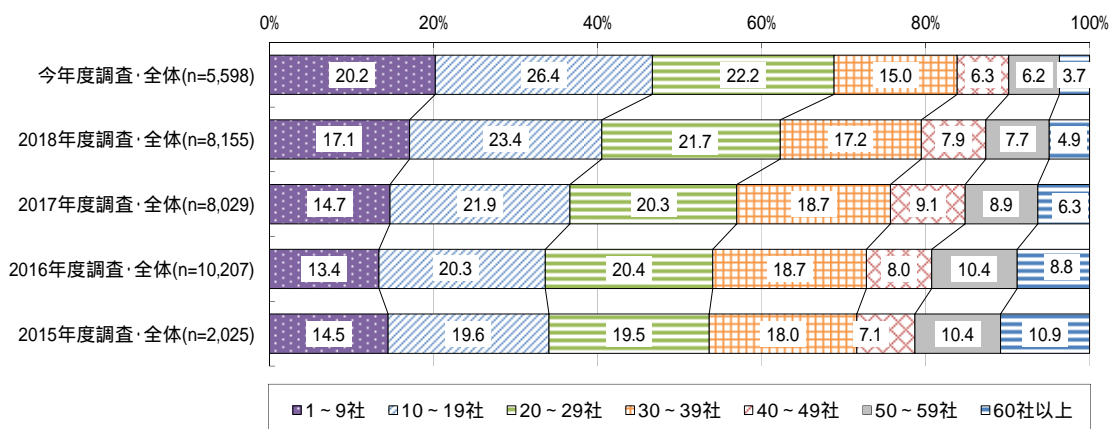
(大学院2年生)

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	14.4%	5.1%	6.6%	4.2%	6.2%	4.9%	8.0%	6.7%	14.2%	25.3%	2.9%	0.9%	0.2%	0.2%	0.0%
累積割合	14.4%	19.5%	26.1%	30.3%	36.6%	41.5%	49.5%	56.2%	70.5%	95.8%	98.7%	99.6%	99.8%	100.0%	100.0%
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	2.2%	0.9%	1.2%	0.6%	1.7%	1.3%	3.4%	4.0%	9.3%	61.0%	9.3%	3.3%	1.3%	0.5%	0.0%
累積割合	2.2%	3.0%	4.3%	4.9%	6.6%	7.9%	11.3%	15.3%	24.6%	85.6%	94.9%	98.2%	99.5%	100.0%	100.0%
最後の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.0%	0.3%	0.4%	0.4%	0.4%	0.8%	0.9%	1.7%	4.5%	30.9%	26.6%	16.5%	9.1%	5.6%	0.9%
累積割合	1.0%	1.3%	1.7%	2.0%	2.4%	3.2%	4.2%	5.9%	10.3%	41.2%	67.8%	84.3%	93.4%	99.1%	100.0%
第一志望の企業	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	4.6%	2.3%	2.8%	2.1%	3.7%	3.5%	5.1%	6.6%	9.4%	45.1%	9.4%	3.5%	1.2%	0.7%	0.0%
累積割合	4.6%	7.0%	9.8%	11.9%	15.5%	19.0%	24.1%	30.7%	40.1%	85.2%	94.6%	98.1%	99.3%	100.0%	100.0%

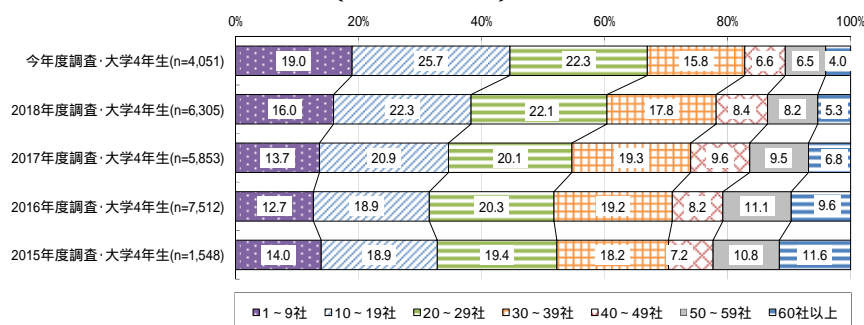
## 企業説明会やセミナー等への参加回数

企業説明会やセミナー等に参加した回数について、「10～19社」の割合が約3割と最も高くなっている。20社未満の回答割合が約5割、30社未満の回答が約7割であり、2015年度～2018年度に比べ、より少ない回数の回答割合が上昇している。

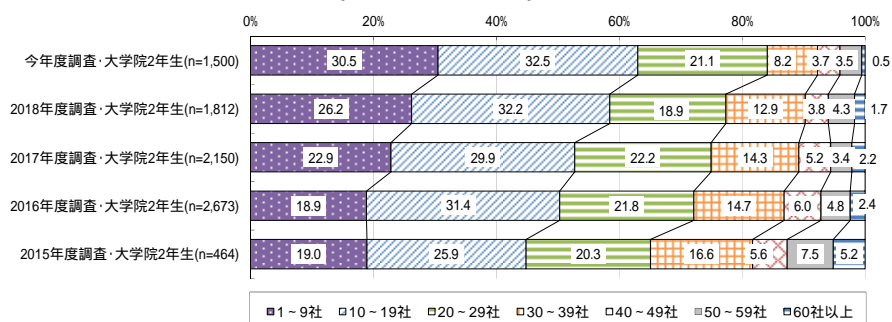
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



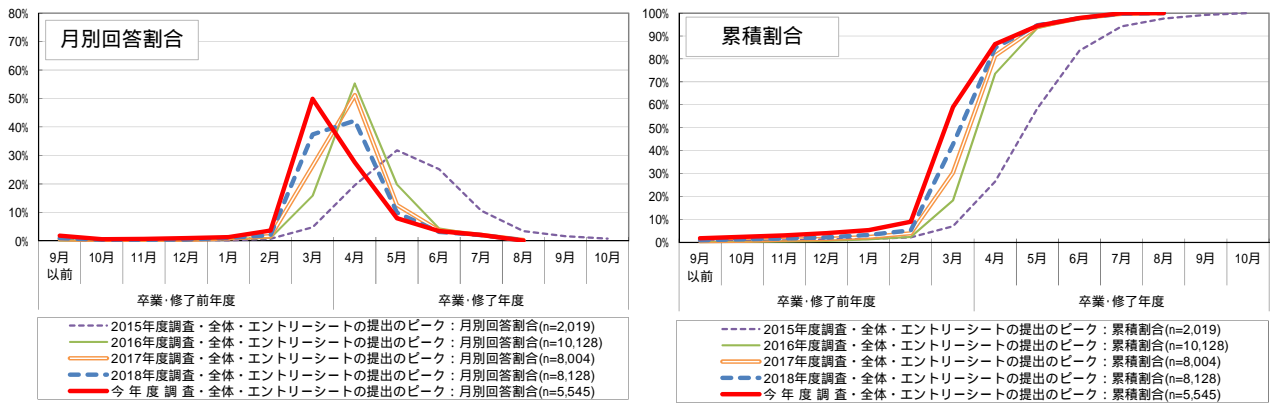
(注) 企業説明会やセミナー等に「特段参加しなかった」と回答した者は、集計の対象外としている。

# エントリーシート提出の時期

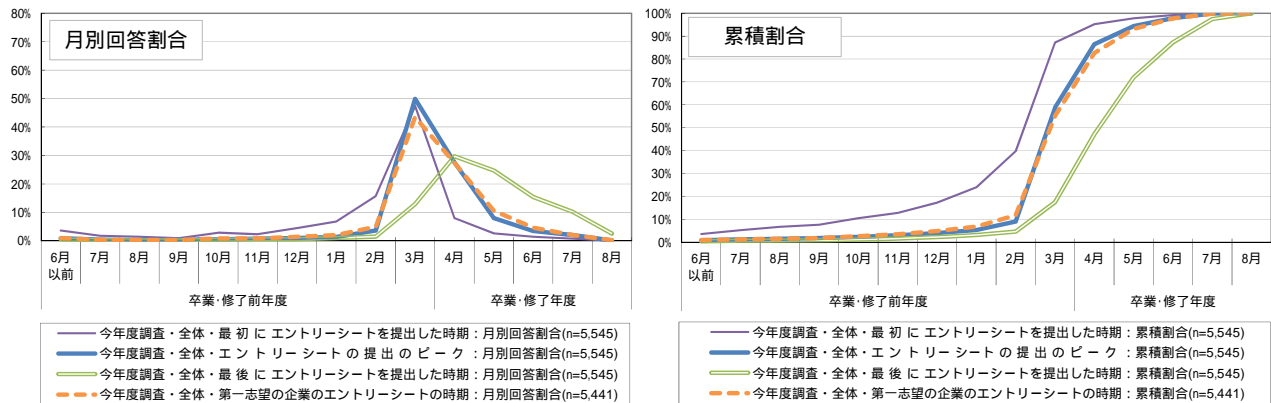
エントリーシート提出の「ピーク」の時期について、広報活動開始時期である3月の回答割合が約5割と最も高くなっている。2015年度～2018年度と比較すると、全体的に時期が若干早まっている。

提出の「最初」の時期も、3月の回答割合が約5割と最も高くなっている。また、「第一志望の企業にエントリーシートを提出した時期」についても、3月の回答割合が約4割と最も高く、「ピーク」と概ね同様の動きとなっている。

(大学4年生・大学院2年生、「ピーク」の時期の比較)



(大学4年生・大学院2年生、「最初」「ピーク」「最後」「第一志望」)



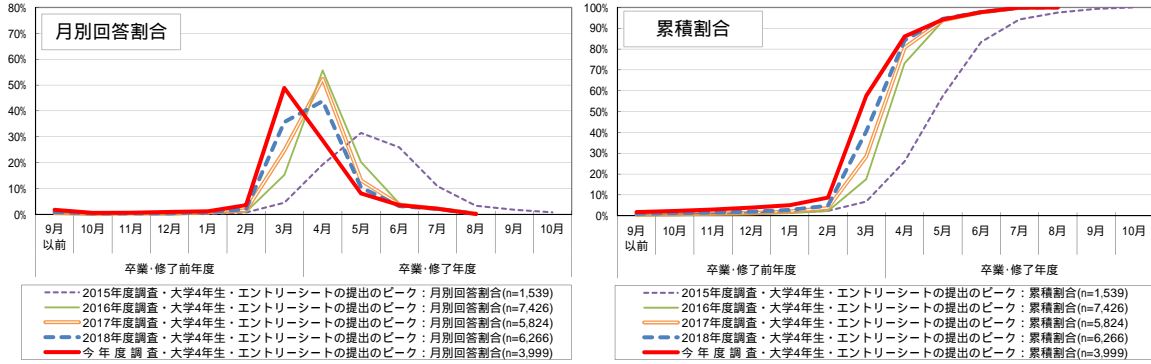
(注1) エントリーシートの提出を「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外としている。また、「第一志望の企業にエントリーシートを提出した時期」についても、特段提出していない場合は集計の対象外とした。

(注2) 2015年度～2018年度の調査では卒業・修了前年度の「9月以前」を最初の選択肢項目としていたが、今年度調査では卒業・修了前年度の「6月以前」を最初の選択肢項目として設定して調査をした。ただし、2015年度～2018年度の調査との比較を行う上で、卒業・修了前年度の「6月以前」「7月」「8月」「9月」の回答を卒業・修了前年度の「9月以前」として再集計をしている。

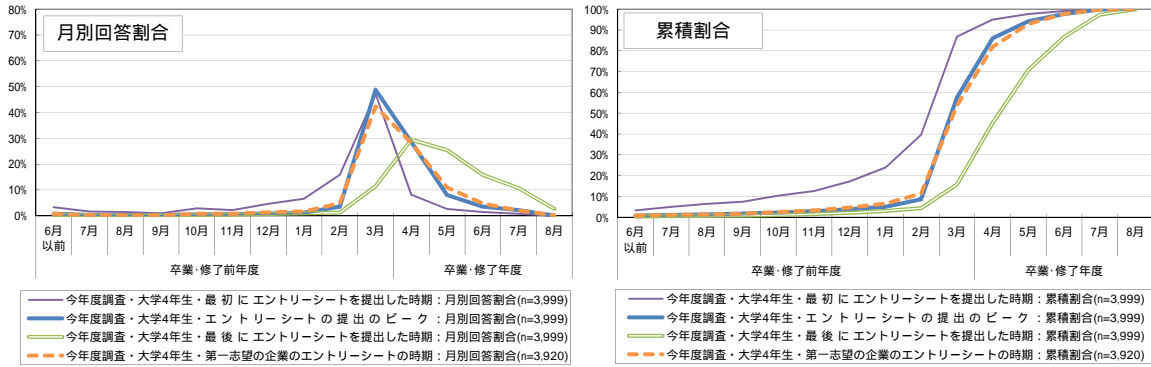
(注3) エントリーシートの提出とは、企業や官公庁などの採用選考に参加するための応募シートを提出することを指すものとし、就職情報会社のサイト等への登録のみの場合は提出数に入れないように、回答者に案内した上で調査を行った。



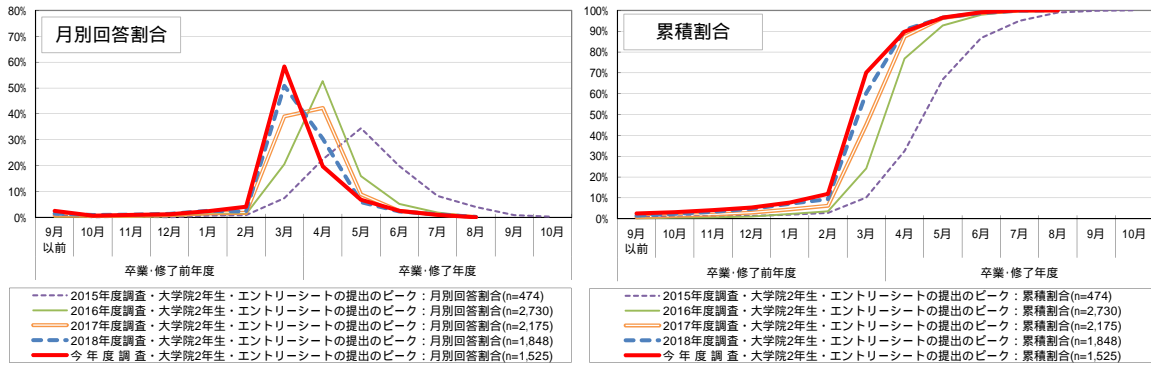
(大学4年生、「ピーク」の時期の比較)



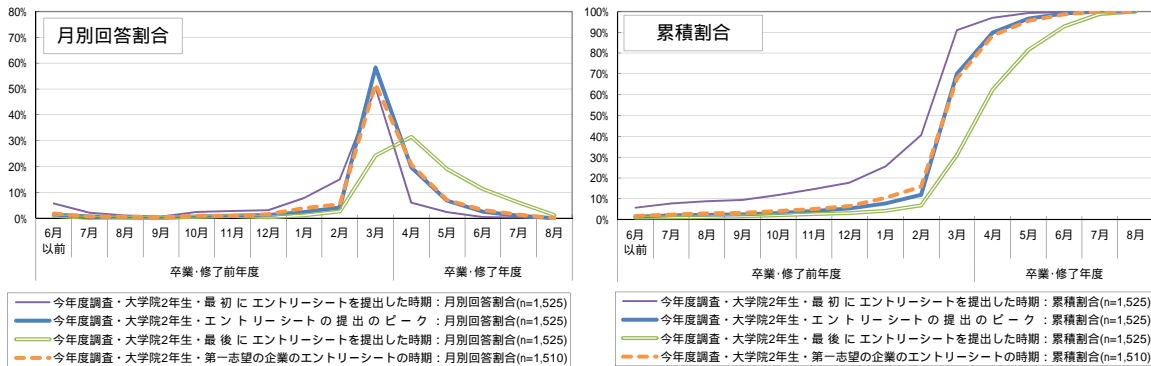
(大学4年生、「最初」「ピーク」「最後」「第一志望」)



(大学院2年生、「ピーク」の時期の比較)



(大学院2年生、「最初」「ピーク」「最後」「第一志望」)



(大学4年生・大学院2年生)

最初の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	3.6%	1.7%	1.4%	0.9%	2.8%	2.3%	4.5%	6.8%	15.7%	47.4%	8.0%	2.6%	1.4%	0.8%	0.0%
累積割合	3.6%	5.3%	6.8%	7.7%	10.5%	12.8%	17.3%	24.1%	39.8%	87.2%	95.2%	97.8%	99.2%	100.0%	100.0%
提出のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.9%	0.4%	0.3%	0.3%	0.6%	0.7%	1.0%	1.3%	3.6%	49.9%	27.6%	7.9%	3.4%	2.0%	0.1%
累積割合	0.9%	1.3%	1.5%	1.8%	2.4%	3.1%	4.0%	5.4%	9.0%	58.9%	86.5%	94.4%	97.9%	99.9%	100.0%
最後の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.4%	0.2%	0.1%	0.1%	0.3%	0.5%	0.6%	1.0%	1.4%	12.9%	29.7%	24.7%	15.4%	10.2%	2.5%
累積割合	0.4%	0.6%	0.7%	0.8%	1.2%	1.7%	2.2%	3.2%	4.6%	17.5%	47.2%	71.9%	87.3%	97.5%	100.0%
第一志望の企業	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.9%	0.3%	0.3%	0.3%	0.8%	0.8%	1.4%	2.0%	4.9%	43.5%	27.3%	10.6%	4.6%	2.0%	0.2%
累積割合	0.9%	1.3%	1.6%	1.8%	2.7%	3.5%	4.9%	6.9%	11.8%	55.3%	82.6%	93.2%	97.8%	99.8%	100.0%

(大学4年生)

最初の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	3.3%	1.7%	1.5%	1.0%	2.9%	2.2%	4.7%	6.6%	15.8%	47.0%	8.2%	2.7%	1.5%	0.8%	0.0%
累積割合	3.3%	5.0%	6.5%	7.5%	10.4%	12.6%	17.3%	23.9%	39.7%	86.8%	95.0%	97.7%	99.2%	100.0%	100.0%
提出のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.8%	0.4%	0.2%	0.3%	0.6%	0.6%	0.9%	1.2%	3.6%	48.8%	28.6%	8.1%	3.6%	2.2%	0.1%
累積割合	0.8%	1.2%	1.4%	1.7%	2.3%	2.9%	3.9%	5.1%	8.6%	57.5%	86.1%	94.1%	97.7%	99.9%	100.0%
最後の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.4%	0.2%	0.0%	0.1%	0.3%	0.5%	0.6%	0.9%	1.3%	11.5%	29.5%	25.4%	15.9%	10.7%	2.7%
累積割合	0.4%	0.6%	0.6%	0.7%	1.1%	1.5%	2.1%	3.1%	4.3%	15.8%	45.3%	70.7%	86.6%	97.3%	100.0%
第一志望の企業	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.8%	0.3%	0.2%	0.3%	0.8%	0.8%	1.4%	1.8%	4.8%	42.4%	28.2%	11.0%	4.8%	2.1%	0.2%
累積割合	0.8%	1.1%	1.4%	1.6%	2.5%	3.3%	4.7%	6.5%	11.3%	53.7%	81.9%	92.9%	97.7%	99.8%	100.0%

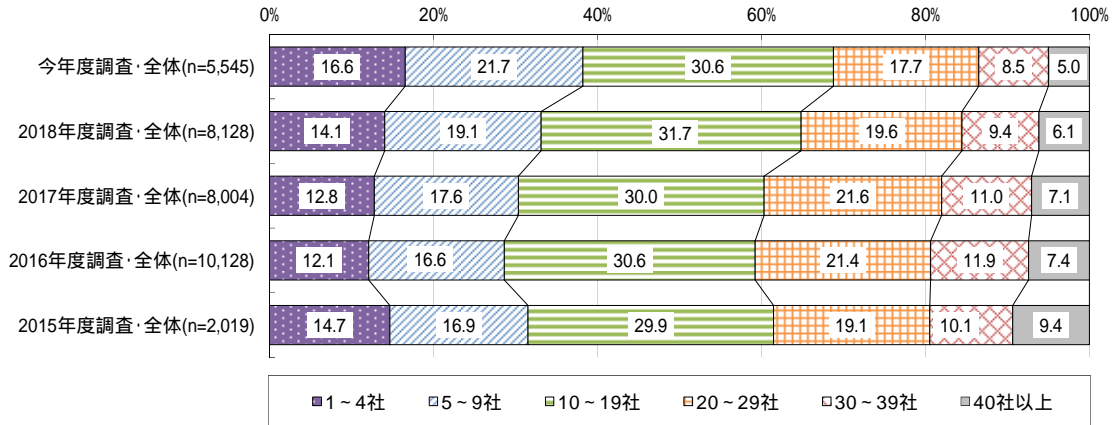
(大学院2年生)

最初の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	5.7%	2.1%	1.0%	0.6%	2.4%	2.8%	3.1%	7.8%	15.1%	50.3%	6.0%	2.3%	0.4%	0.2%	0.0%
累積割合	5.7%	7.8%	8.8%	9.5%	11.9%	14.7%	17.7%	25.6%	40.6%	90.9%	97.0%	99.3%	99.8%	100.0%	100.0%
提出のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.4%	0.7%	0.3%	0.2%	0.7%	1.0%	1.2%	2.4%	4.1%	58.3%	19.7%	6.8%	2.5%	0.9%	0.0%
累積割合	1.4%	2.0%	2.3%	2.5%	3.2%	4.1%	5.4%	7.7%	11.9%	70.1%	89.8%	96.6%	99.1%	100.0%	100.0%
最後の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.9%	0.1%	0.3%	0.2%	0.5%	0.8%	0.3%	1.1%	2.6%	24.2%	31.5%	19.0%	11.3%	6.0%	1.2%
累積割合	0.9%	1.0%	1.3%	1.5%	2.0%	2.8%	3.1%	4.2%	6.8%	31.0%	62.5%	81.5%	92.8%	98.8%	100.0%
第一志望の企業	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.7%	0.6%	0.6%	0.3%	0.9%	0.9%	1.5%	3.9%	5.4%	51.9%	20.7%	7.1%	3.1%	1.4%	0.0%
累積割合	1.7%	2.3%	2.9%	3.2%	4.1%	5.0%	6.5%	10.4%	15.8%	67.7%	88.4%	95.5%	98.6%	100.0%	100.0%

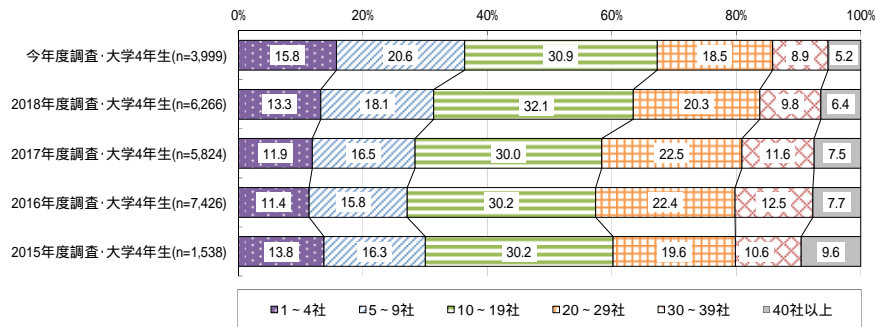
# エントリーシートの提出数

エントリーシートの提出数について、「10～19社」の割合が約3割と最も高くなっている。10社未満の回答割合が約4割、20社未満の割合が約7割であり、2015年度～2018年度に比べ、より少ない件数の回答割合が上昇している。

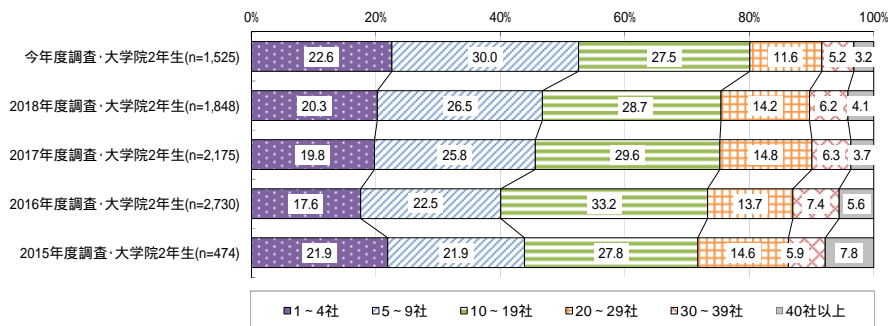
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



(注) エントリーシートの提出を「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外としている。

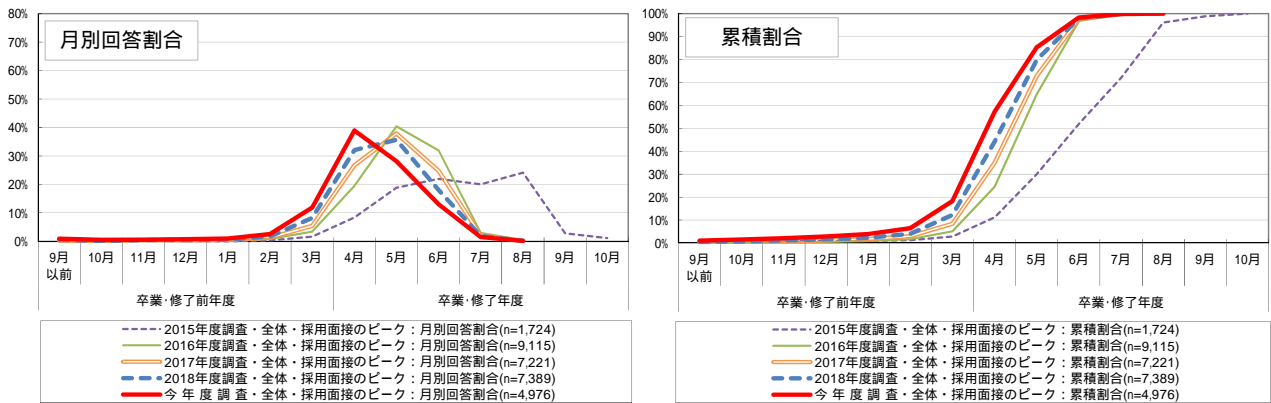
# 採用面接の実施時期

採用面接を受けた「ピーク」の時期は、採用選考活動開始時期である6月の前の4月の回答割合が約4割と最も高くなっている。2015年度～2018年度と比較すると、全体的に時期が若干早まっている。

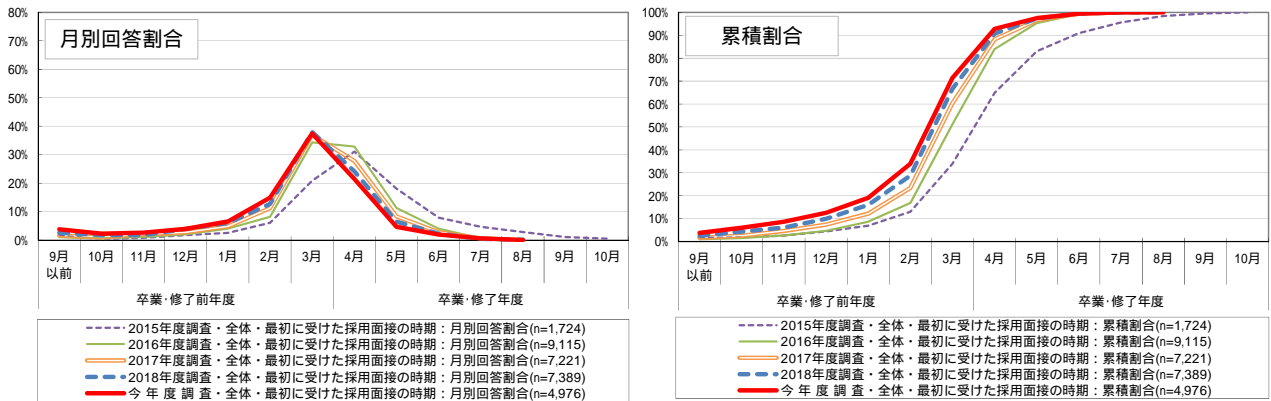
「最初」に採用面接を受けた時期は、広報活動開始時期である3月の回答割合が約4割と最も高く、「最後」に面接を受けた時期は、採用選考活動開始時期である6月が約4割と最も高くなっている。これらについても、2015年度～2018年度と比較すると、全体的に時期が若干早まっている。

「第一志望の企業の最初の採用面接時期」については、4月の回答割合が約3割と最も高く、「ピーク」と概ね同様の動きとなっている。

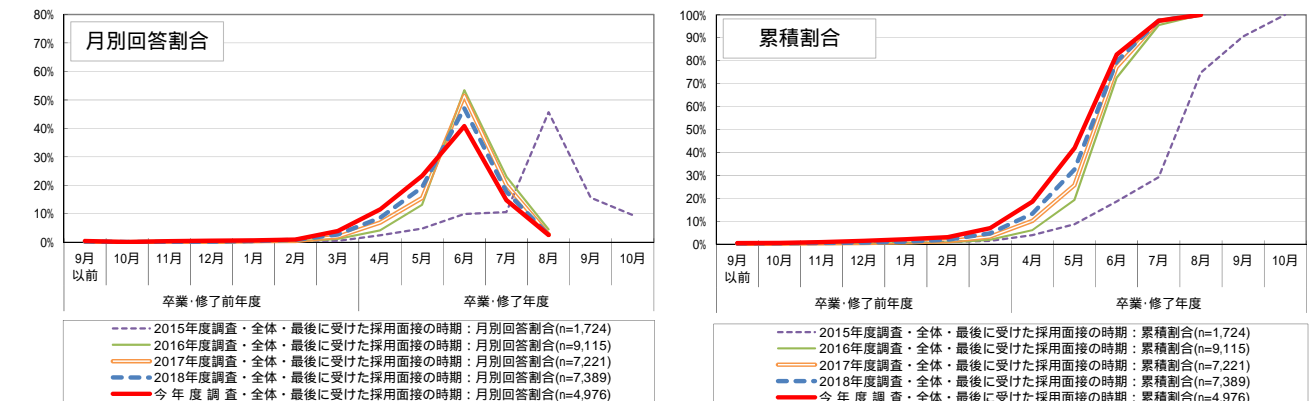
(大学4年生・大学院2年生、「ピーク」の時期の比較)



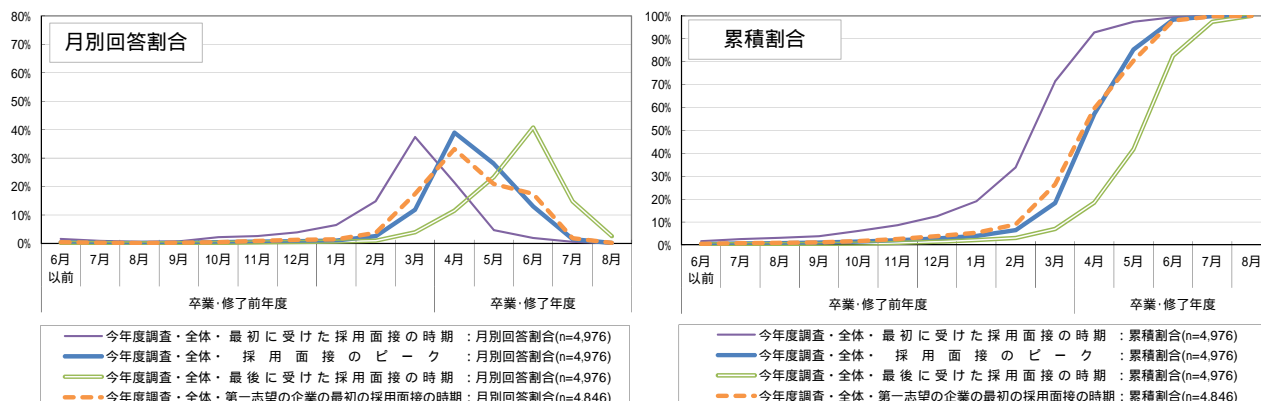
(大学4年生・大学院2年生、「最初」の時期の比較)



(大学4年生・大学院2年生、「最後」の時期の比較)

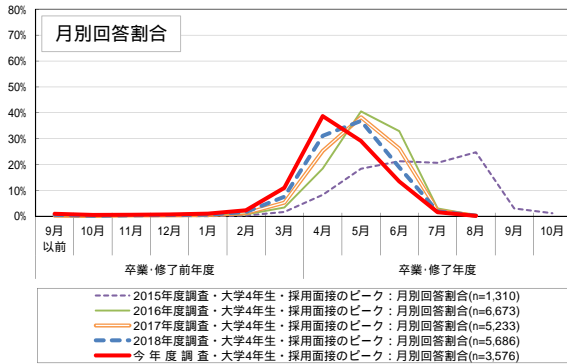


(大学4年生・大学院2年生、「最初」「ピーク」「最後」「第一志望」)

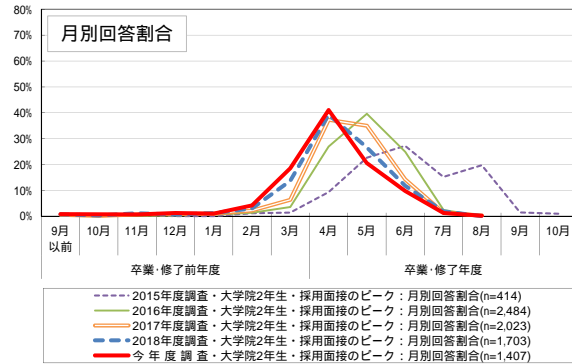


- (注1) 採用面接について「特段行わなかった」と回答した者は集計の対象外としている。また、「第一志望の企業の最初の採用面接時期」についても、特段受けていない場合には集計の対象外とした。
- (注2) 2015年度～2018年度の調査では卒業・修了前年度の「9月以前」を最初の選択肢項目としていたが、今年度調査では卒業・修了前年度の「6月以前」を最初の選択肢項目として設定して調査をした。ただし、2015年度～2018年度の調査との比較を行う上で、卒業・修了前年度の「6月以前」「7月」「8月」「9月」の回答を卒業・修了前年度の「9月以前」として再集計をしている。
- (注3) 公務員や教職員志望者に関しては、調査実施時点において採用の面接等が行われていないと想定されたことから、公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。
- (注4) 「面談」や「相談会」などの名称の下に行われた企業との接触について、それが実質的に「採用面接」だと感じた場合は、当該接触を「採用面接」と考えて回答いただくよう案内した上で調査を行った。

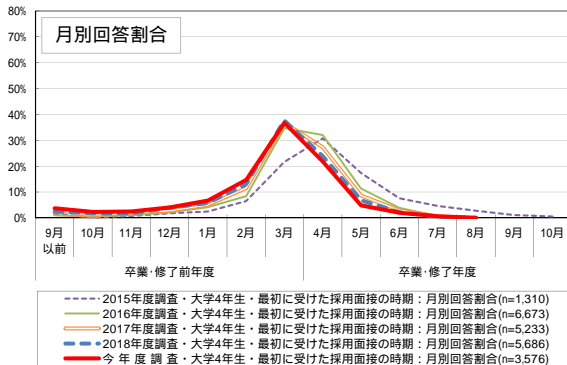
(大学4年生・採用面接のピーク)



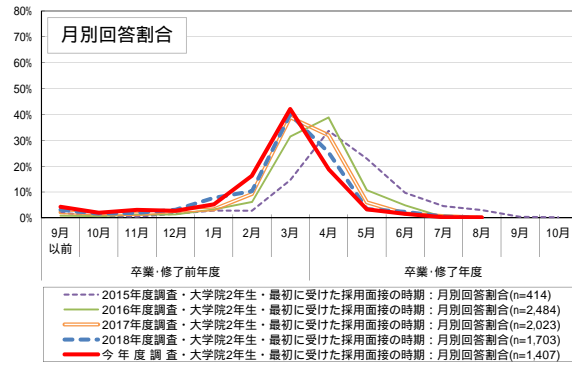
(大学院2年生・採用面接のピーク)



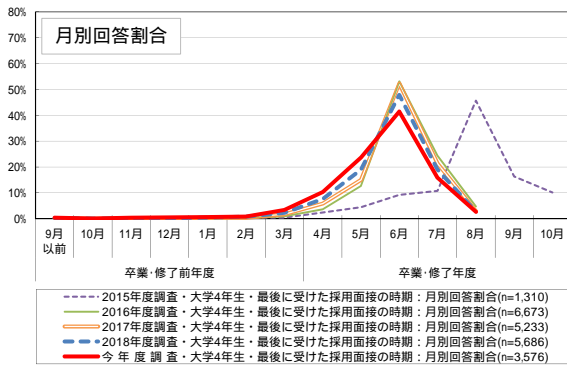
(大学4年生・最初に受けた時期)



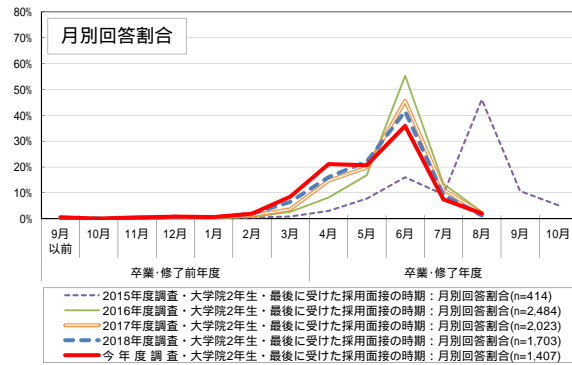
(大学院2年生・最初に受けた時期)



(大学4年生・最後に受けた時期)



(大学院2年生・最後に受けた時期)



(大学4年生・大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)

最初の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.6%	0.9%	0.5%	0.7%	2.3%	2.6%	3.9%	6.5%	14.9%	37.4%	21.4%	4.7%	1.9%	0.6%	0.0%
累積割合	1.6%	2.5%	3.1%	3.8%	6.1%	8.7%	12.5%	19.1%	33.9%	71.3%	92.8%	97.4%	99.4%	100.0%	100.0%
面接のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.4%	0.3%	0.1%	0.2%	0.5%	0.6%	0.8%	1.0%	2.6%	11.8%	39.0%	28.1%	13.0%	1.5%	0.2%
累積割合	0.4%	0.7%	0.7%	0.9%	1.5%	2.0%	2.8%	3.9%	6.4%	18.3%	57.2%	85.3%	98.3%	99.8%	100.0%
最後の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.4%	0.5%	0.6%	1.0%	3.9%	11.5%	23.3%	40.8%	14.8%	2.6%
累積割合	0.2%	0.3%	0.4%	0.4%	0.5%	0.9%	1.5%	2.1%	3.0%	7.0%	18.5%	41.8%	82.6%	97.4%	100.0%
第一志望の企業	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.5%	0.3%	0.1%	0.3%	0.5%	0.9%	1.3%	1.4%	3.8%	17.4%	33.2%	20.9%	17.4%	1.8%	0.2%
累積割合	0.5%	0.8%	0.9%	1.2%	1.6%	2.6%	3.8%	5.2%	9.0%	26.4%	59.6%	80.5%	97.9%	99.8%	100.0%

(大学4年生、公務員・教職員志望者除く)

最初の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.6%	0.8%	0.5%	0.7%	2.3%	2.5%	4.0%	6.7%	14.7%	36.8%	21.8%	4.9%	2.0%	0.6%	0.0%
累積割合	1.6%	2.5%	3.0%	3.7%	6.0%	8.6%	12.6%	19.3%	34.0%	70.7%	92.5%	97.4%	99.4%	100.0%	100.0%
面接のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.4%	0.3%	0.1%	0.2%	0.5%	0.6%	0.7%	1.0%	2.3%	11.0%	38.7%	29.1%	13.5%	1.6%	0.1%
累積割合	0.4%	0.7%	0.7%	0.9%	1.5%	2.0%	2.7%	3.8%	6.1%	17.1%	55.7%	84.8%	98.3%	99.9%	100.0%
最後の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.4%	0.5%	0.6%	0.8%	3.3%	10.3%	23.7%	41.4%	15.8%	2.6%
累積割合	0.2%	0.3%	0.3%	0.4%	0.5%	0.9%	1.4%	2.0%	2.8%	6.2%	16.5%	40.1%	81.5%	97.4%	100.0%
第一志望の企業	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.4%	0.3%	0.1%	0.3%	0.5%	0.9%	1.3%	1.4%	3.5%	16.5%	32.9%	21.6%	18.2%	2.0%	0.2%
累積割合	0.4%	0.7%	0.8%	1.1%	1.6%	2.5%	3.7%	5.1%	8.6%	25.1%	58.0%	79.6%	97.8%	99.8%	100.0%

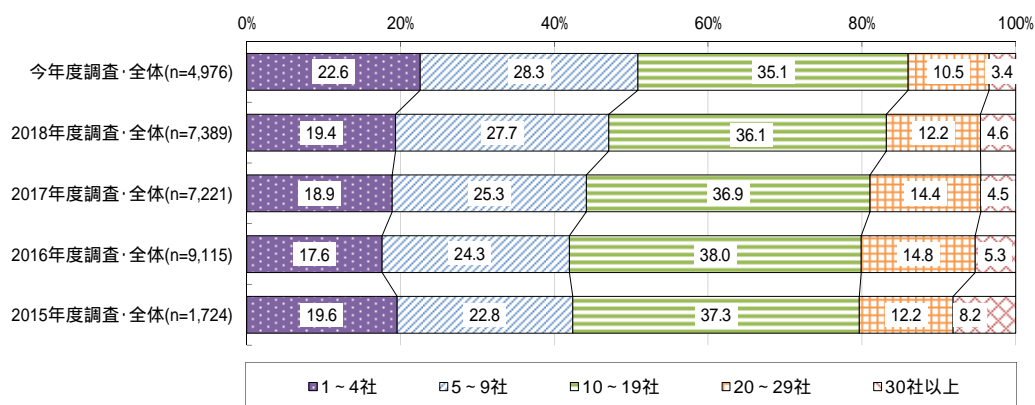
(大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)

最初の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	1.6%	1.3%	0.7%	0.6%	2.0%	3.1%	2.7%	5.2%	16.4%	42.1%	18.8%	3.3%	1.6%	0.3%	0.2%
累積割合	1.6%	3.0%	3.6%	4.3%	6.3%	9.4%	12.1%	17.3%	33.7%	75.8%	94.6%	98.0%	99.5%	99.8%	100.0%
面接のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.5%	0.2%	0.1%	0.1%	0.7%	0.7%	1.3%	1.0%	4.2%	18.5%	41.0%	20.5%	9.7%	1.2%	0.2%
累積割合	0.5%	0.7%	0.8%	0.8%	1.6%	2.3%	3.5%	4.6%	8.7%	27.3%	68.3%	88.8%	98.5%	99.8%	100.0%
最後の面接	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.5%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.5%	0.8%	0.6%	2.0%	8.5%	21.1%	20.7%	35.8%	7.4%	2.0%
累積割合	0.5%	0.5%	0.5%	0.6%	0.6%	1.1%	1.9%	2.5%	4.5%	13.0%	34.1%	54.8%	90.6%	98.0%	100.0%
第一志望の企業	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.8%	0.4%	0.2%	0.2%	0.6%	1.2%	1.1%	1.7%	5.6%	23.8%	35.8%	15.6%	11.8%	0.9%	0.2%
累積割合	0.8%	1.2%	1.4%	1.5%	2.1%	3.4%	4.5%	6.2%	11.8%	35.6%	71.4%	87.1%	98.8%	99.8%	100.0%

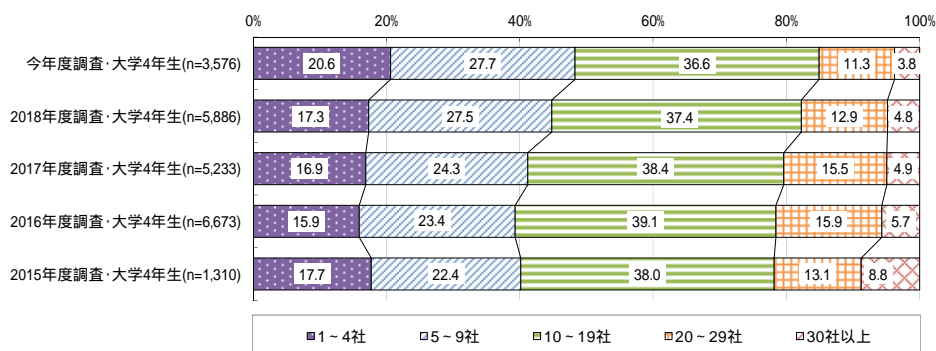
## 採用面接を受けた企業数

採用面接を受けた企業数について、「10～19社」の割合が約4割と最も高くなっている。10社未満の回答割合が約5割、20社未満の割合が約9割であり、2015年度～2018年度に比べ、より少ない件数の回答割合が上昇している。

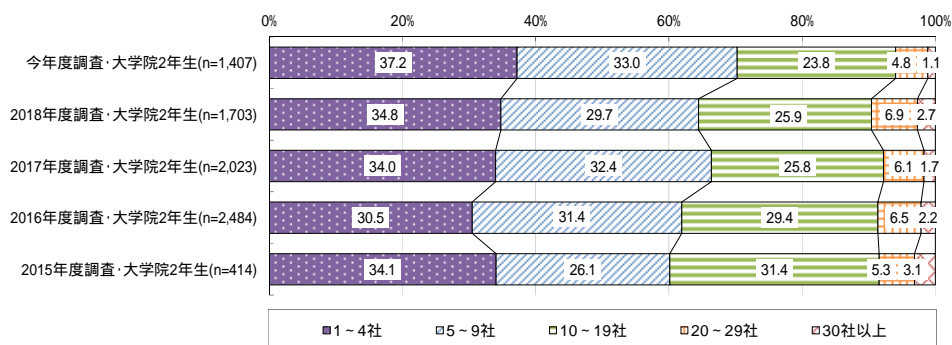
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



(注1) 採用面接について「特段行わなかった」と回答した者は集計の対象外としている。

(注2) 公務員や教職員志望者は除いて集計した。

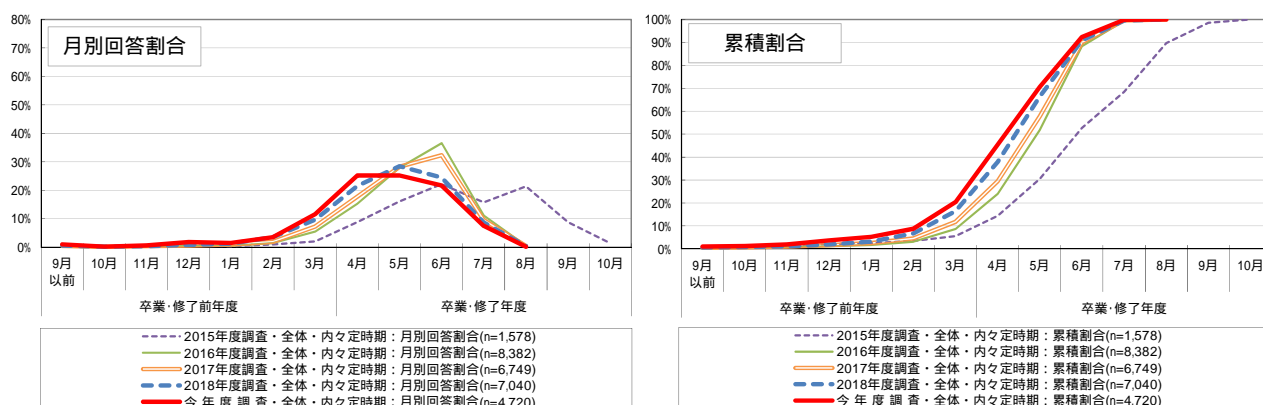


## 内々定を受けた時期

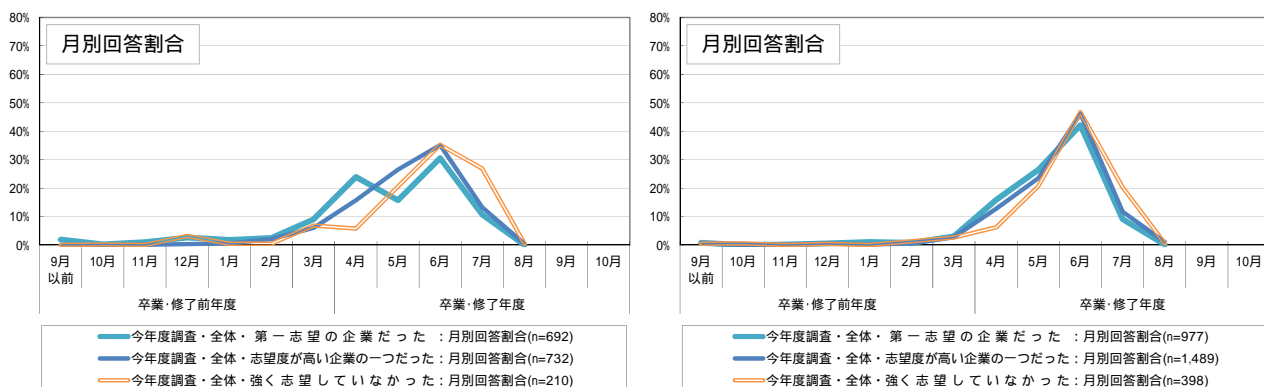
最初に内々定を受けた時期は、採用選考活動開始時期である6月の前の4月及び5月の回答割合が約3割と最も高くなっている。2015年度～2018年度に比べ、時期が若干早まっている。

就職予定の企業からの内々定の時期について、その企業に対する志望度別に集計すると、いずれの場合も、採用選考活動開始時期である6月の回答割合が最も高くなっている。

(大学4年生・大学院2年生、最初に内々定を受けた時期)

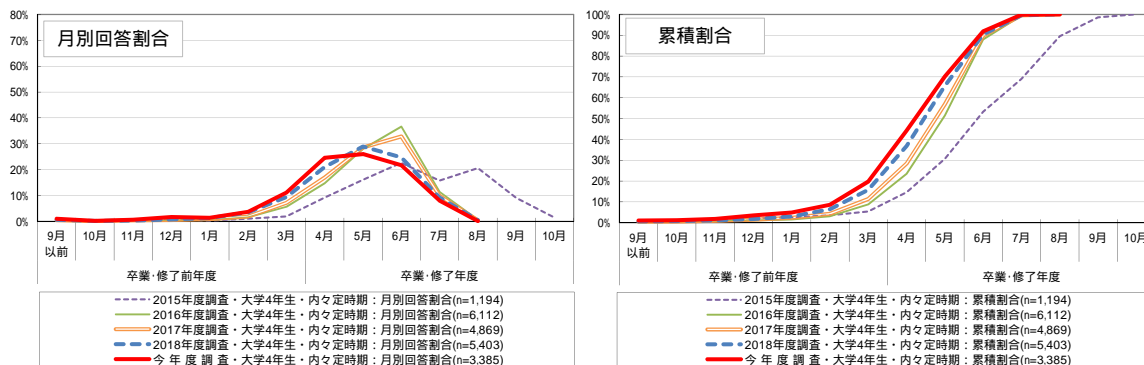


(大学4年生・大学院2年生、就職予定の企業の志望度別の内々定を受けた時期)  
 < 1社から内々定を受けた者 >                      < 複数社から内々定を受けた者 >

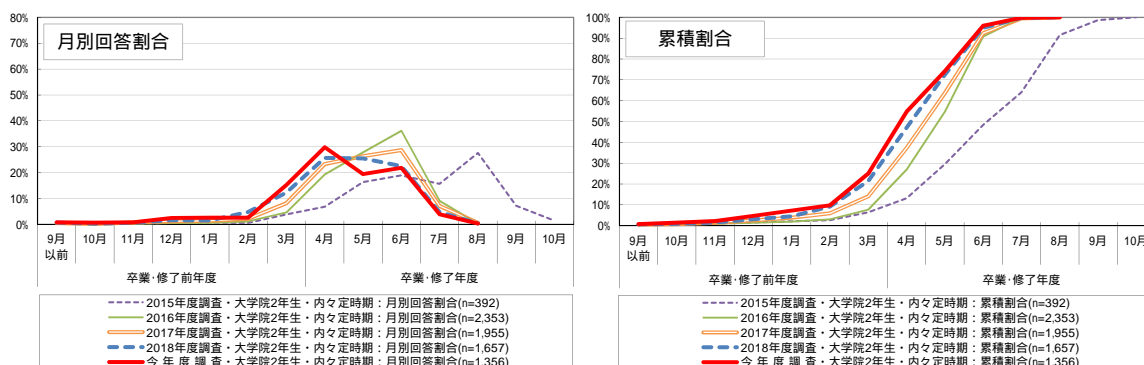


- (注1) 内々定を受けていないと回答した者は集計の対象外としている。
- (注2) 公務員や教職員志望者は除いて集計した。
- (注3) 「最初に内々定を受けた時期」は、1社から内々定を受けた者はその時期について、複数社から内々定を受けた者は最初に内々定を受けた時期について集計した。
- (注4) 「就職予定の企業からの内々定の時期」は、1社から内々定を受けた者はその企業に就職予定であると回答した場合、及び、複数社から内々定を受けた者は就職予定の企業に関して、内々定を受けた時期に関する回答結果を集計した。
- (注5) 志望度は、就職予定の企業の採用選考に応募した時点で志望していた企業の全てを思い返したうえでの志望度についてたずねた回答の結果を基に分類をした。なお、「覚えていない」と回答した者は集計の対象外とした。

(大学4年生、最初に内々定を受けた時期)



(大学院2年生、最初に内々定を受けた時期)



(大学4年生・大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.6%	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%	0.6%	1.8%	1.5%	3.5%	11.6%	25.2%	25.2%	21.7%	7.5%	0.1%
累積割合	0.6%	0.7%	0.9%	1.0%	1.2%	1.9%	3.7%	5.2%	8.7%	20.3%	45.5%	70.7%	92.4%	99.9%	100.0%

(大学4年生、公務員・教職員志望者除く)

	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.6%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.6%	1.7%	1.4%	3.7%	11.1%	24.6%	26.0%	21.7%	8.0%	0.1%
累積割合	0.6%	0.7%	0.9%	1.0%	1.2%	1.8%	3.5%	4.9%	8.6%	19.7%	44.2%	70.2%	91.9%	99.9%	100.0%

(大学院2年生、公務員・教職員志望者除く)

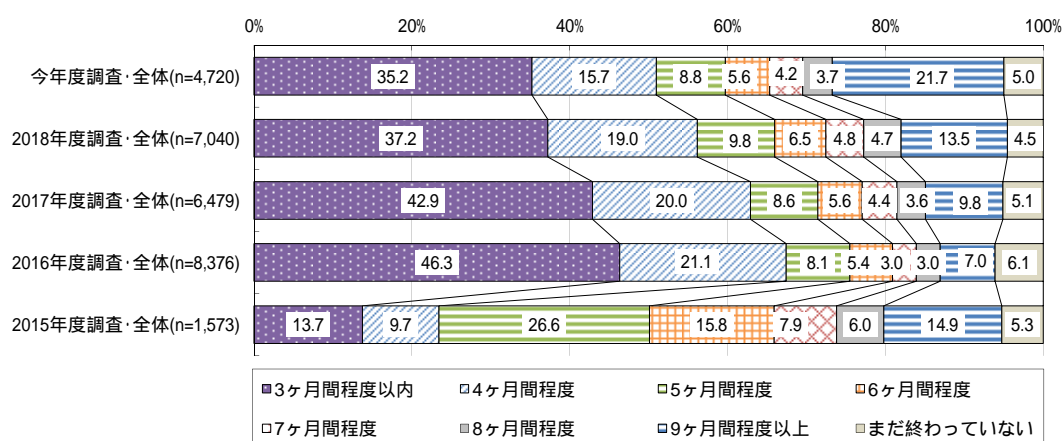
	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.8%	2.4%	2.6%	2.6%	15.2%	29.8%	19.4%	21.8%	3.8%	0.2%
累積割合	0.7%	0.7%	0.8%	0.8%	1.4%	2.2%	4.6%	7.2%	9.7%	24.9%	54.7%	74.1%	95.9%	99.8%	100.0%

## 就職活動の始まりから終わりまでの期間

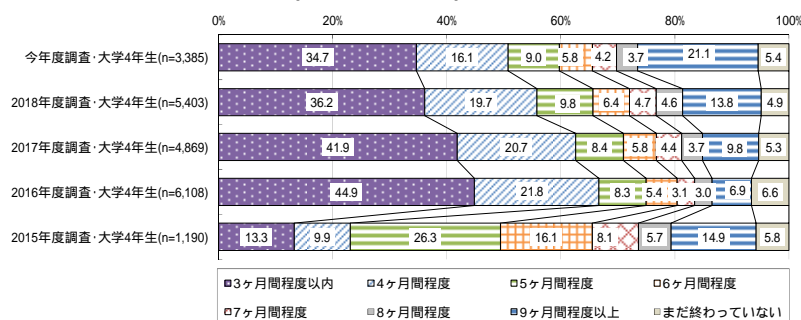
就職活動の始まりから終わりまでの期間について、「3ヶ月間程度以内」の回答割合が約4割と最も高く、「4ヶ月間程度」との回答を合わせると約5割となっている。

2016年度～2018年度と比較すると、「3ヶ月間程度以内」や「4ヶ月間程度」の割合は低下しているが、採用選考活動開始時期が卒業・修了年度の8月とされていた2015年度と比較すると、より短期間で就職活動を終える傾向が見られる。

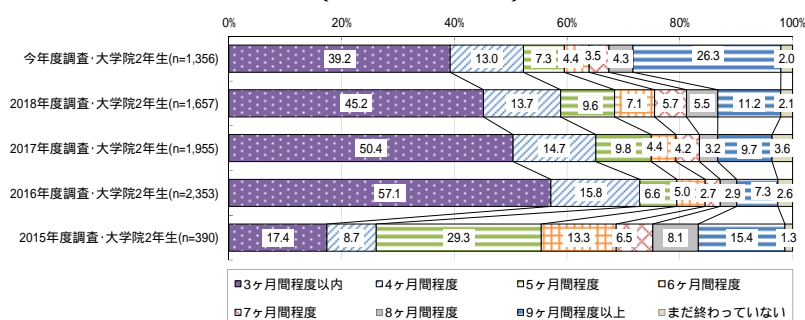
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



(注1) 公務員や教職員志望者は除いて集計した。

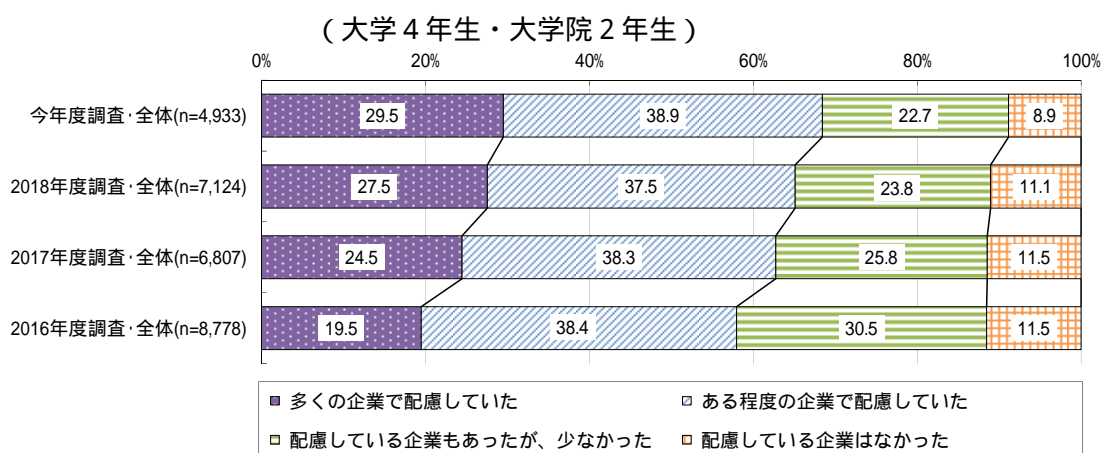
(注2) 「就職活動が始まったと考える時期」から「就職活動が終わったと考える時期」の間の期間を集計しており、例えば始まったと考える時期を「3月」、終わったと考える時期を「6月」と回答した場合は、「3ヶ月間程度」として集計している。

(注3) 「始まったと考える時期」「終わったと考える時期」ともに、2015年度～2018年度の調査では卒業・修了前年度の「9月以前」を最初の選択肢項目としていたが、今年度調査では卒業・修了前年度の「6月以前」を最初の選択肢項目として設定して調査をした。比較を行う上では、分類がそろそろように再集計をしている。

## 企業による学生の学業等への配慮

学生の学業等への配慮について、「よくわからない」と回答した者を除くと、約7割が「多くの企業」又は「ある程度の企業」で、説明会や面接等の日程に関して配慮がされていたと回答している。2016年度～2018年度に比べ、この割合は若干上昇している。

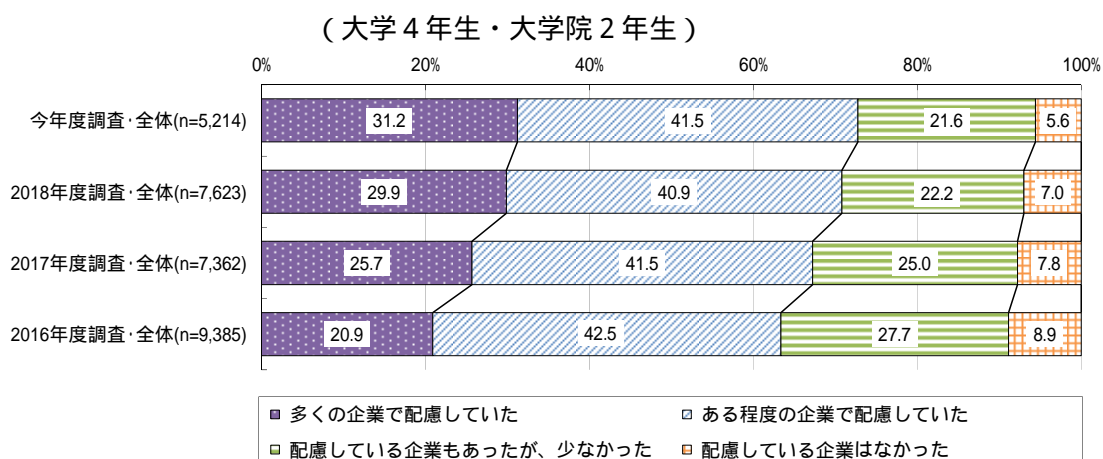
### 説明会や面接等の日程・時間帯等



(注1) 就職活動を行った企業について、「説明会や面接等の日程・時間帯等について、就職活動が授業・試験等の妨げにならないよう、時間の設定などの配慮をしていましたか」という設問への回答で、「就職活動最優先で活動していたため、よくわからない」と回答した者は除いて集計した。

(注2) 2015年度は当該設問について調査を実施していない。

### 個別の面接日時等

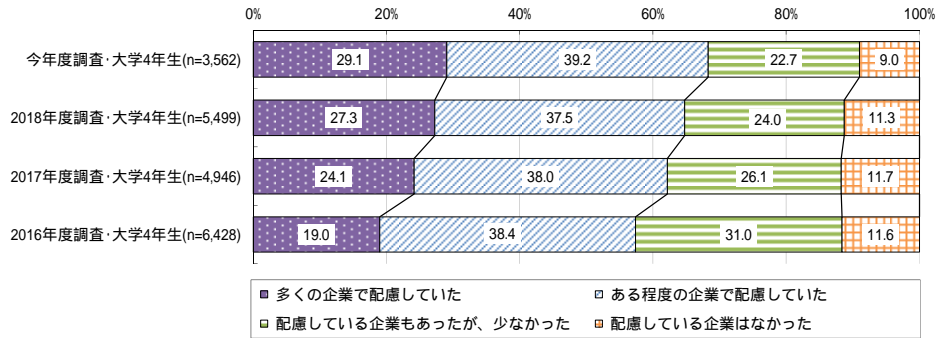


(注1) 就職活動を行った企業について、「個別の面接日時等の設定に当たり、就職活動が授業・試験等の妨げにならないよう、連絡が余裕をもって行われたり、土日や平日夕方などの対応があったり、日程の候補が複数提示されたり、学生の要望を聞いたりするなどの配慮がありましたか」という設問への回答で、「就職活動最優先で活動していたため、よくわからない」と回答した者は除いて集計した。

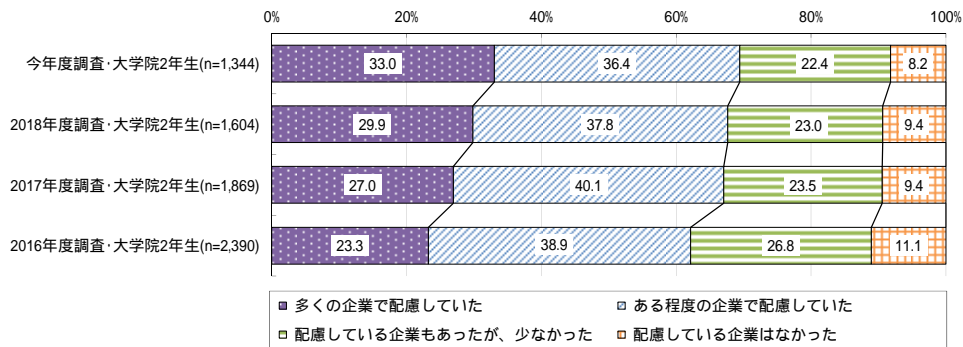
(注2) 2015年度は当該設問について調査を実施していない。

## 説明会や面接等の日程・時間帯等

### (大学4年生)

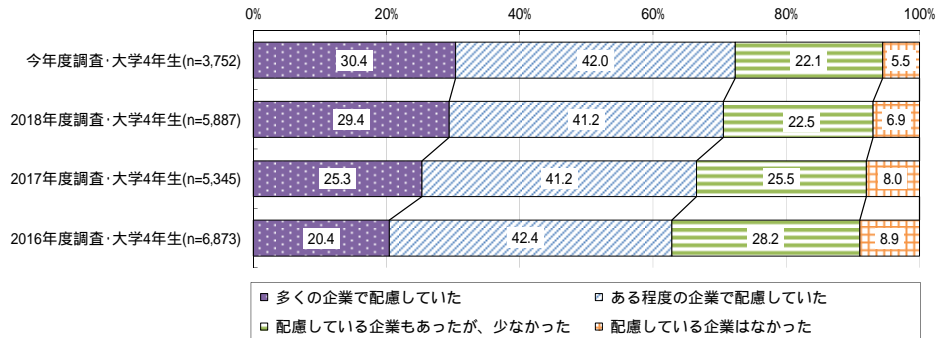


### (大学院2年生)

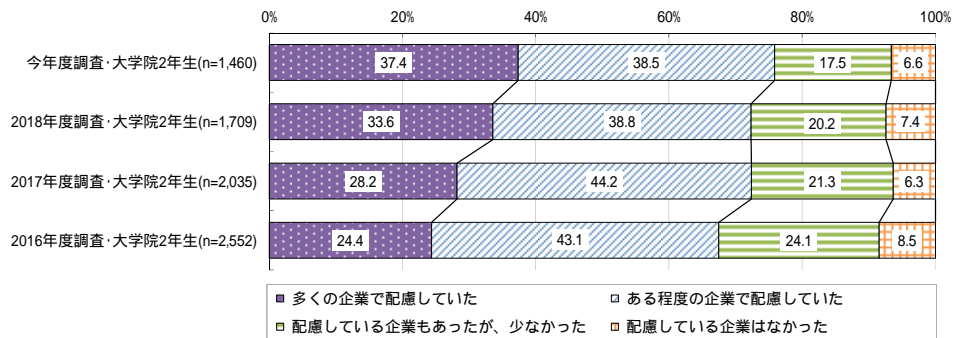


## 個別の面接日時等

### (大学4年生)



### (大学院2年生)



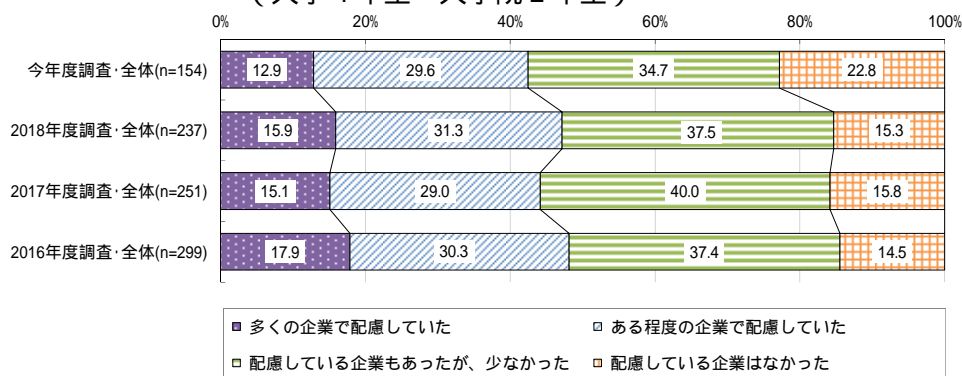
## 企業による留学経験者への配慮

実際に就職・採用活動時期に留学を行った学生のうち、「わからない」との回答を除くと、約4割が「多くの企業」又は「ある程度の企業」で、留学により就職活動が不利にならないよう、留学経験者向けのスケジュールや情報を別途示すなど配慮されていたと回答している。2016年度～2018年度に比べ、この割合は若干低下している。

留学と採用選考の時期が重なることで、面接日程の配慮を求めた際の対応状況について、「配慮を求めた企業のほぼ全てが対応してくれた」と「対応してくれた企業のほうが多い」を合わせた回答割合は約7割となっており、2016年度調査～2018年度調査と比較して若干上昇している。

### 留学経験者への配慮の有無

(大学4年生・大学院2年生)

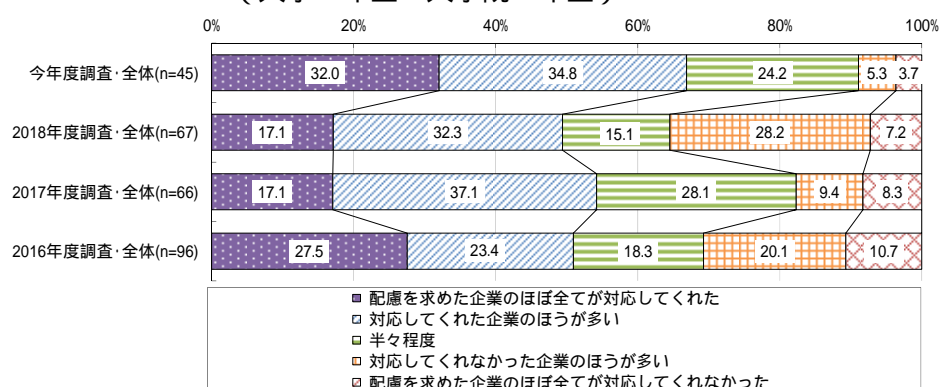


(注1) あなたが就職を希望した企業は、企業側から留学経験者向けのスケジュール・情報を別途示すなど、留学により不利にならないように配慮していましたか」という設問への回答で、「留学経験者であることを特に意識せず就職活動を行ったため、わからない」と回答した者は除いて集計した。

(注2) 2015年度は当該設問について調査を実施していない。

### 配慮を求めた際の企業の対応

(大学4年生・大学院2年生)

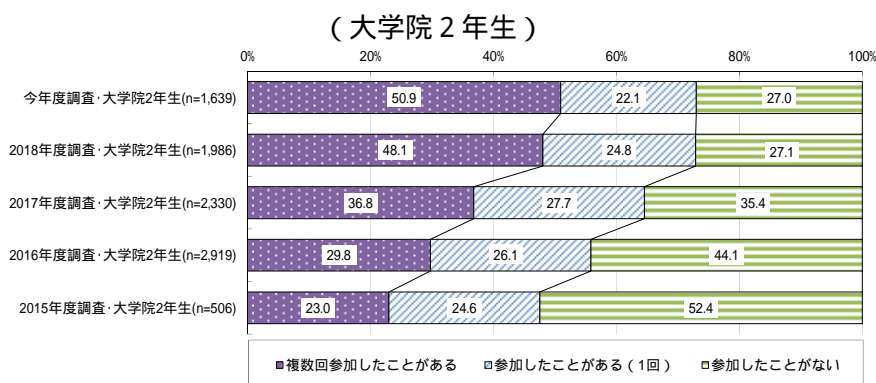
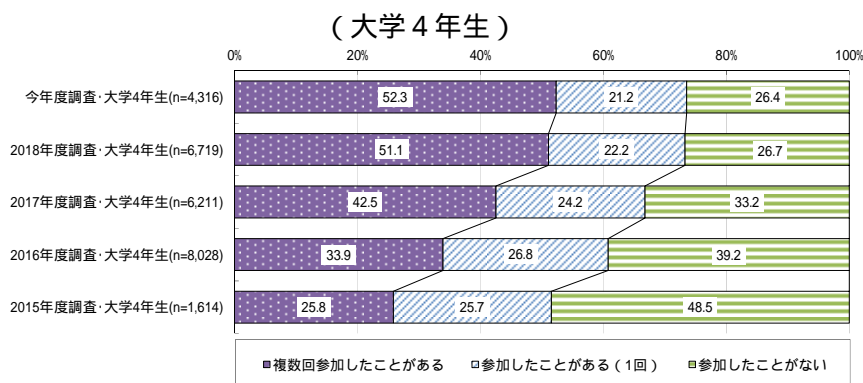
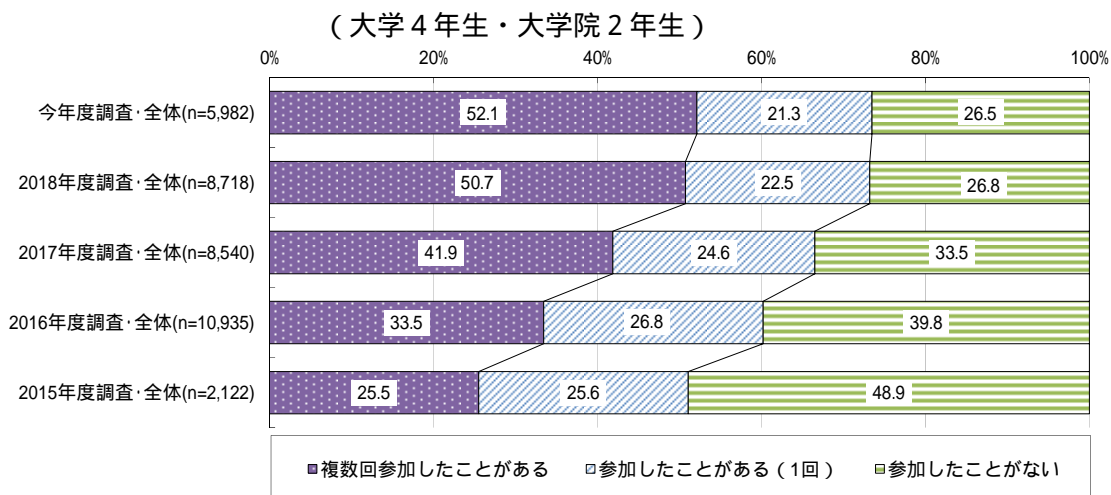


(注1) 留学と採用選考の時期が重なることで、就職を希望した企業に対して面接日程の配慮を求めたことがあったかについて、「自分から面接日程の配慮を求めた企業があった」と回答した者が集計対象。

(注2) 2015年度は当該設問について調査を実施していない。

## インターンシップ参加経験の有無

インターンシップの参加経験について、約7割が「複数回」又は「1回」参加したことがあると回答している。2015年度以降、この割合は上昇傾向にあるが、2018年度とは同程度となっている。

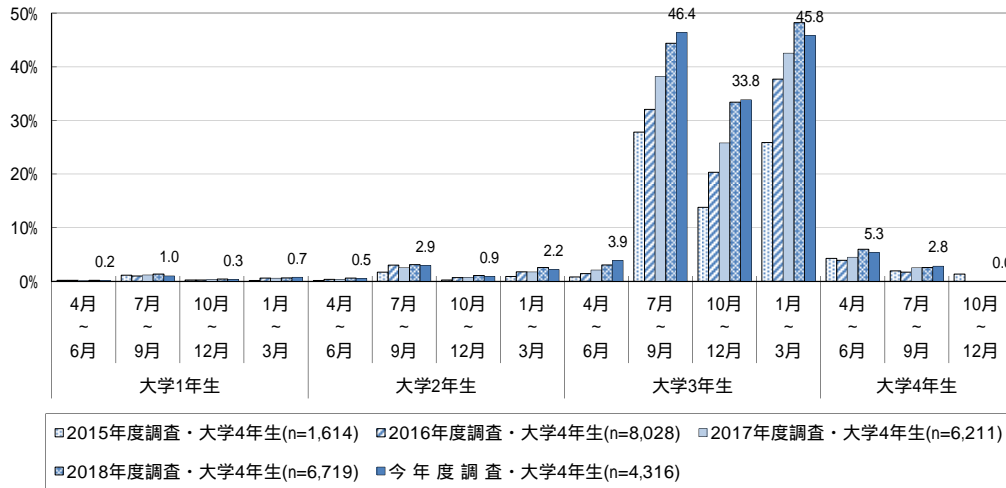


(注) インターンシップに関する設問については、2016年度～今年度の調査では「就職活動を行った(終えた)」「就職活動を行っている(継続している)」「これから就職活動を行う予定である」のいずれかを回答した者を集計対象とし、「就職活動を行わなかった(行う予定はない)」と回答した者は対象外としている。2015年度調査については「就職活動を行った」と回答した者を集計対象とし、「就職活動を行わなかった」と回答した者は対象外としている。

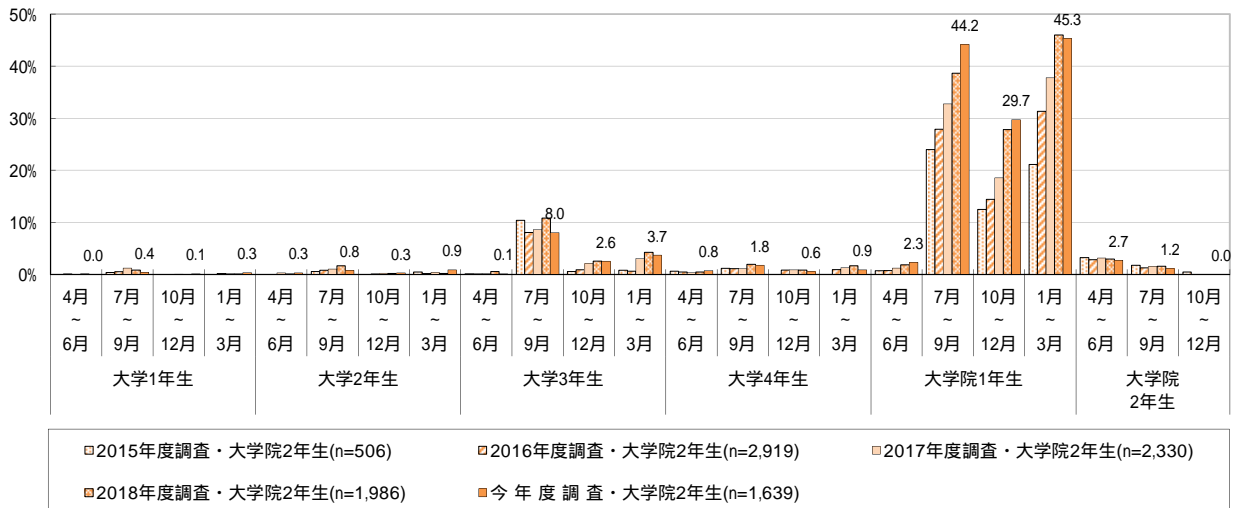
# インターンシップ参加時期

インターンシップ参加の時期について、大学3年生・大学院1年生の「7月～9月」と「1月～3月」の参加割合が4～5割と高くなっている。2018年度と比較すると、今年度は大学3年生・大学院1年生の「7月～9月」の回答割合が若干上昇している。

(大学4年生)



(大学院2年生)



(注)複数回答により参加時期を回答する設問で、回答割合を算出するにあたり、集計対象にインターンシップに参加したことがない者も含んでいる。



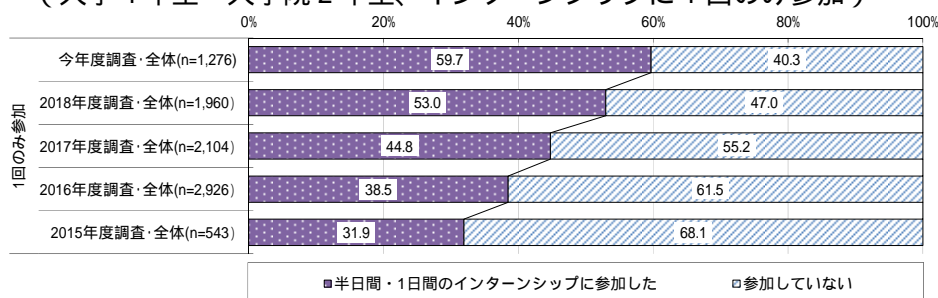
## 半日間又は1日間のインターンシップの参加状況

半日間又は1日間のインターンシップへの参加について、インターンシップに1回のみ参加したことがある者では約6割がこれに参加しており、2015年度以降この割合は上昇している。

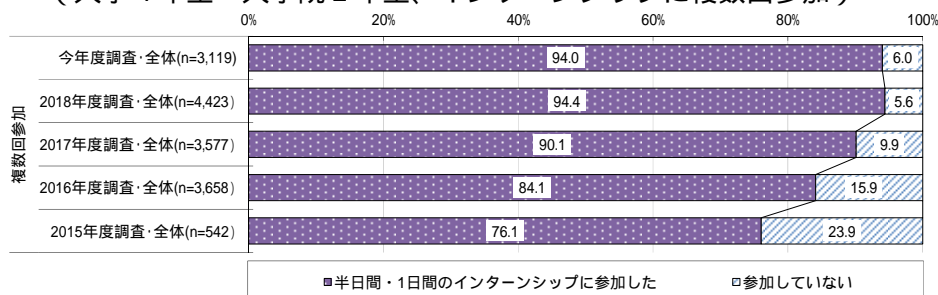
インターンシップに複数回参加したことがある者では約9割が参加しており、2015年度以降この割合は上昇傾向にあるが、2018年度とは同程度の割合となっている。

また、全てのインターンシップ参加の機会のうち、半日間又は1日間のインターンシップが占める割合は約8割であり、2017年度・2018年度に比べ、この割合は上昇している。

半日間・1日間のインターンシップの参加の有無  
(大学4年生・大学院2年生、インターンシップに1回のみ参加)

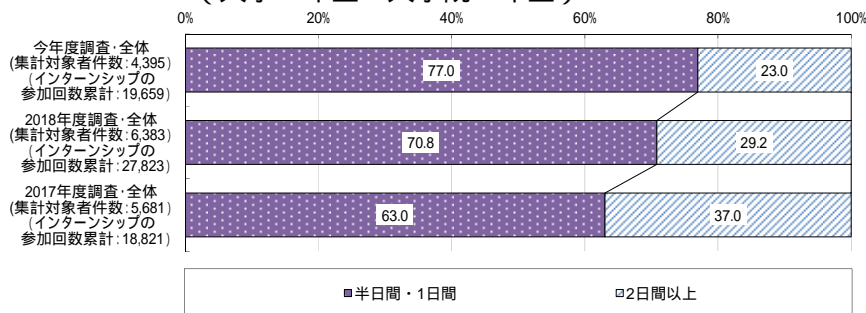


(大学4年生・大学院2年生、インターンシップに複数回参加)



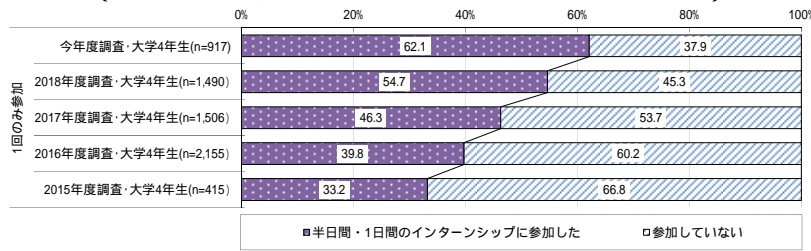
(注1) 2015年度～2018年度の調査では参加したインターンシップの最短の日数を1日単位の数字で回答されたものから1日間のインターンシップの参加の有無について判断し、集計をした。今年度調査ではあらかじめ選択肢を設定し、参加したことがある日数の回答について集計をした。「半日」の分類は今年度調査についてのみ把握・集計を行うことができるものとなっている。

参加したインターンシップが半日間・1日間のインターンシップであった割合  
(インターンシップの参加回数累計による集計)  
(大学4年生・大学院2年生)

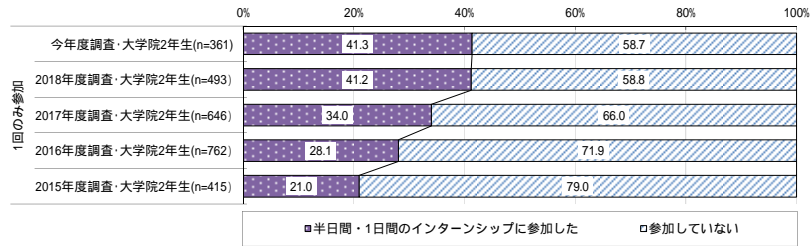


(注2) 2015年度・2016年度は当該設問について調査を実施していない。

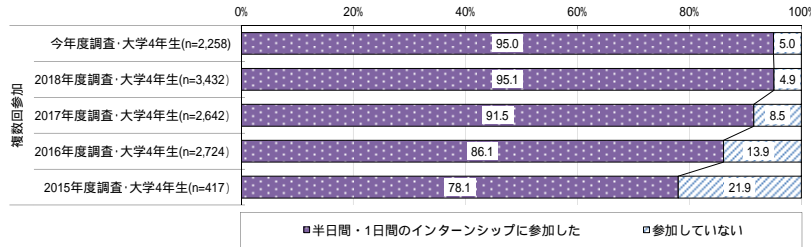
## 半日間・1日間のインターンシップの参加の有無 (大学4年生、インターンシップに1回のみ参加)



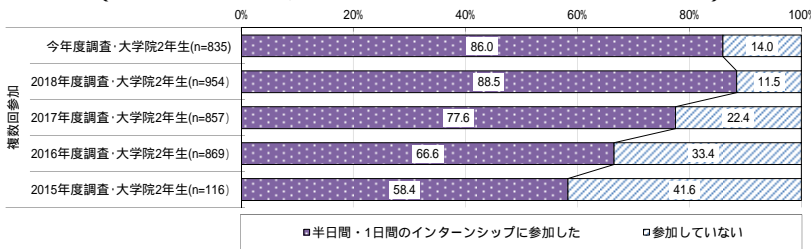
## (大学院2年生、インターンシップに1回のみ参加)



## (大学4年生、インターンシップに複数回参加)

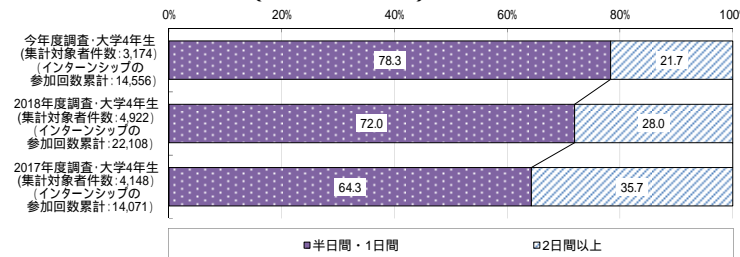


## (大学院2年生、インターンシップに複数回参加)

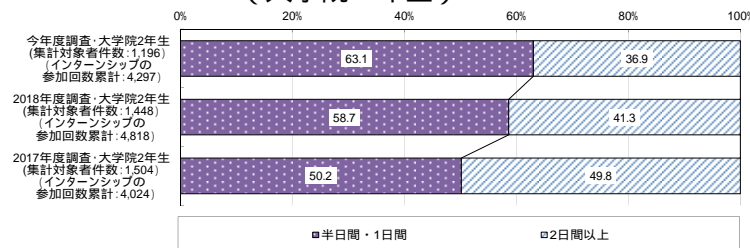


## 参加したインターンシップが半日間・1日間のインターンシップであった割合 (インターンシップの参加回数累計による集計)

### (大学4年生)



### (大学院2年生)

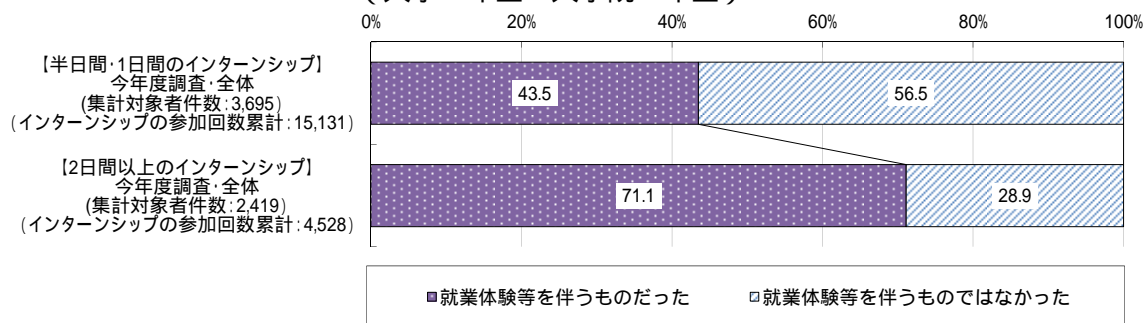


# 参加したインターンシップの就業体験等との関係性

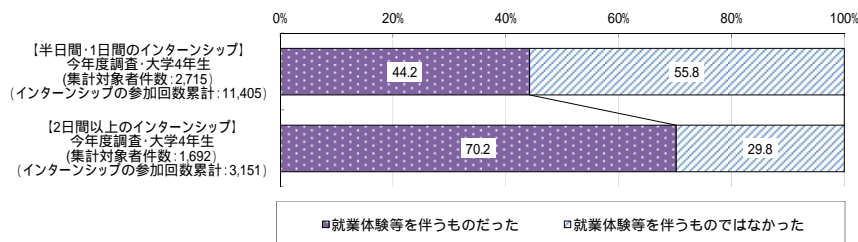
参加したインターンシップの就業体験等について、半日間・1日間のインターンシップでは約6割が、2日間以上のインターンシップでは約3割が、「就業体験等を伴うものではなかった」との回答であった。

## 参加したインターンシップの就業体験等との関係性 (参加したインターンシップの回数累計による集計)

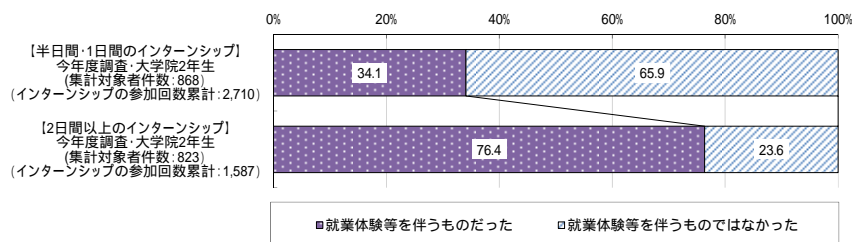
(大学4年生・大学院2年生)



### (大学4年生)



### (大学院2年生)

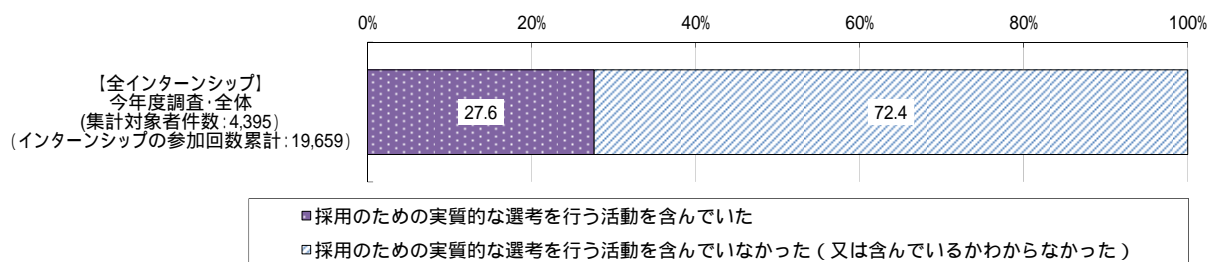


(注) 2015年度・2016年度は当該設問について調査を実施していない。2017年度・2018年度は今年度調査とは異なる方法で設問の設定を行っていることから、直接的な比較は行わなかった。

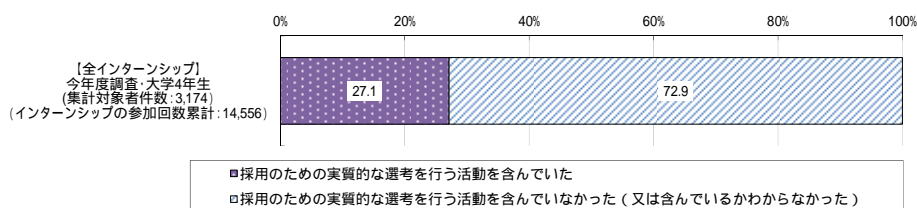
# インターンシップにおける実質的な選考実施の有無

参加したインターンシップが採用のための実質的な選考を行う活動を含んでいたかについて、約3割が「実質的な選考を行う活動を含んでいた」との回答であった。

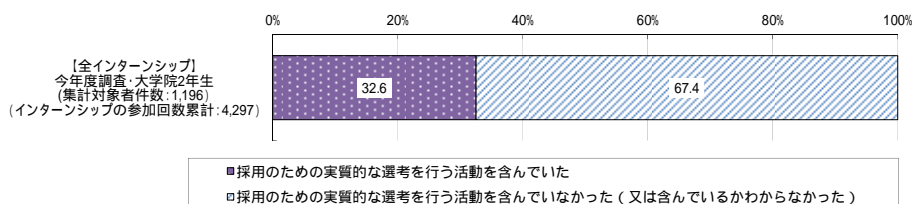
インターンシップにおける実質的な選考実施の有無  
 (参加したインターンシップの回数累計による集計)  
 (大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



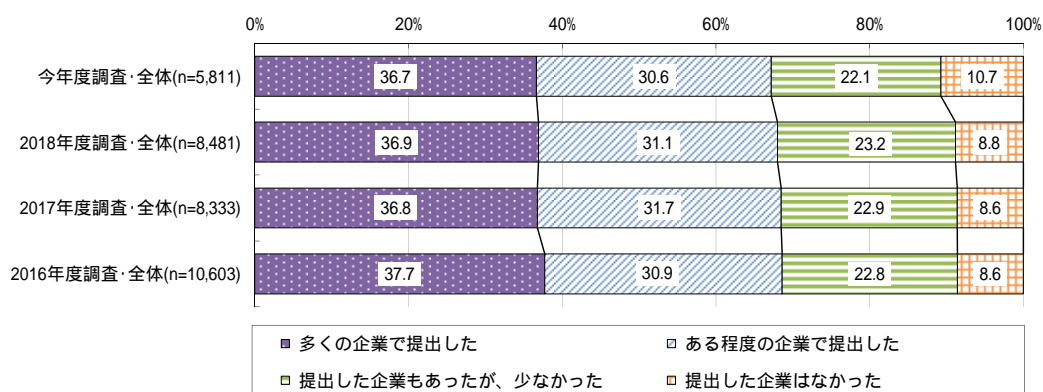
(注1) 2015年度～2018年度の調査では当該設問について調査を実施していない。

(注2) 「採用のための実質的な選考を行う活動」とは、インターンシップの参加が採用面接を受けるための必須条件になっていたり、インターンシップの結果が内々定の獲得に影響したりすることとして考えていただくよう、回答者に案内した上で調査を行った。また、終了後にインターンシップ参加者だけの説明会に呼ばれたという場合等も含むよう案内をした。

## 履修履歴（成績証明書など）の提出の状況

就職活動の面接や試験を受けるにあたり、履修履歴（成績証明書など）を提出することがどの程度あったかについて、「多くの企業で提出した」の回答割合が約4割となっている。

履修履歴（成績証明書など）の提出の状況  
（大学4年生・大学院2年生）

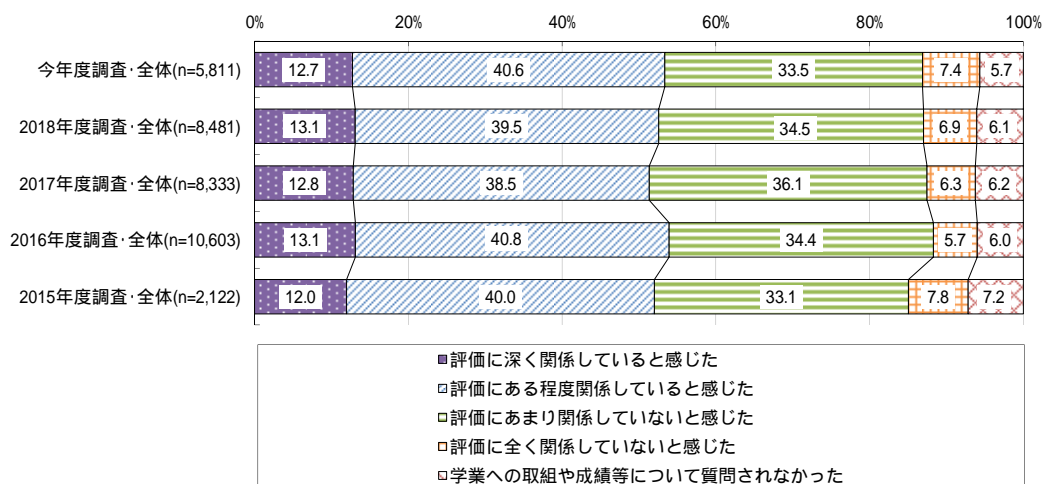


（注）2015年度は当該設問について調査を実施していない。

## 採用面接の際の学業や成績等への評価

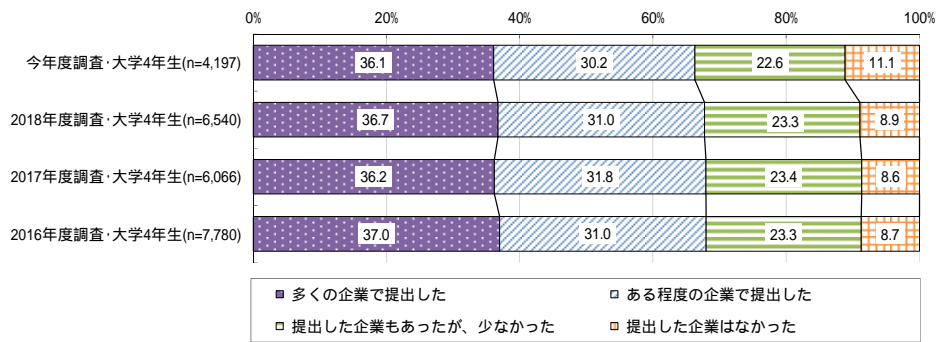
採用面接において、研究・ゼミや専門分野などの学業への取組や成績等の質問などを受け、その内容が採用選考の評価に関係していると感じたかについて、「評価に深く関係していると感じた」と「評価にある程度関係していると感じた」を合わせた割合が約5割となっている。

採用面接の際の学業や成績等への評価  
（大学4年生・大学院2年生）

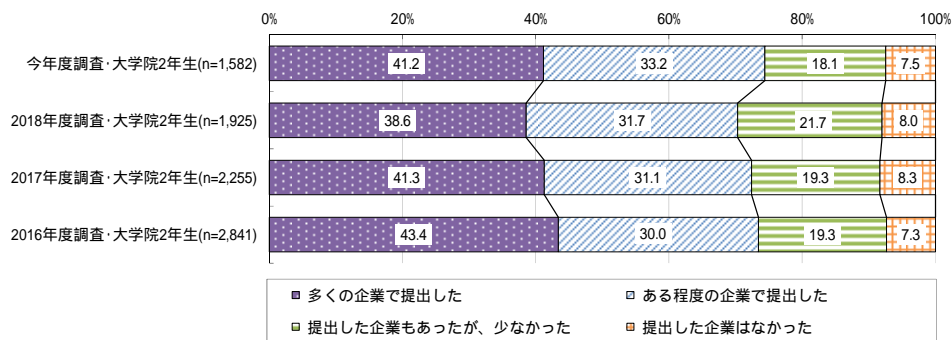


## 履修履歴（成績証明書など）の提出の状況

（大学4年生）

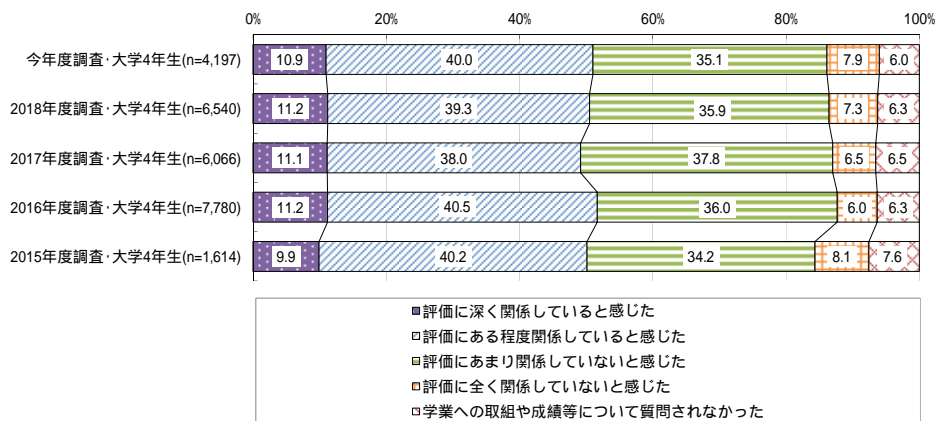


（大学院2年生）

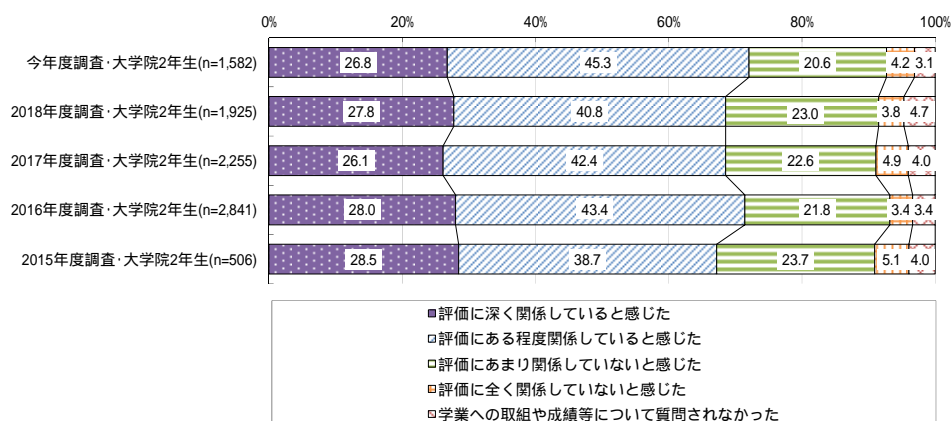


## 採用面接の際の学業や成績等への評価

（大学4年生）



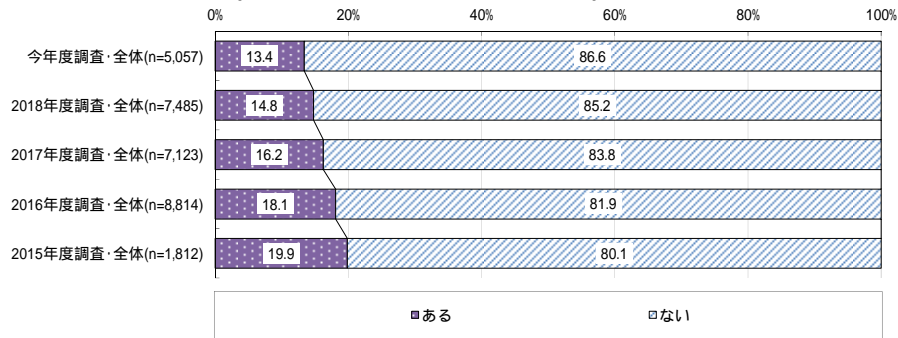
（大学院2年生）



# 他の企業等への就職活動の終了を強要する ハラスメント的な行為（いわゆる「オワハラ」）の有無

いわゆる「オワハラ」を受けた経験について、約1割が「ある」と回答しており、2015年度調査～2018年度調査と比較すると若干低下している。

企業から「オワハラ」を受けた経験の有無  
(大学4年生・大学院2年生)

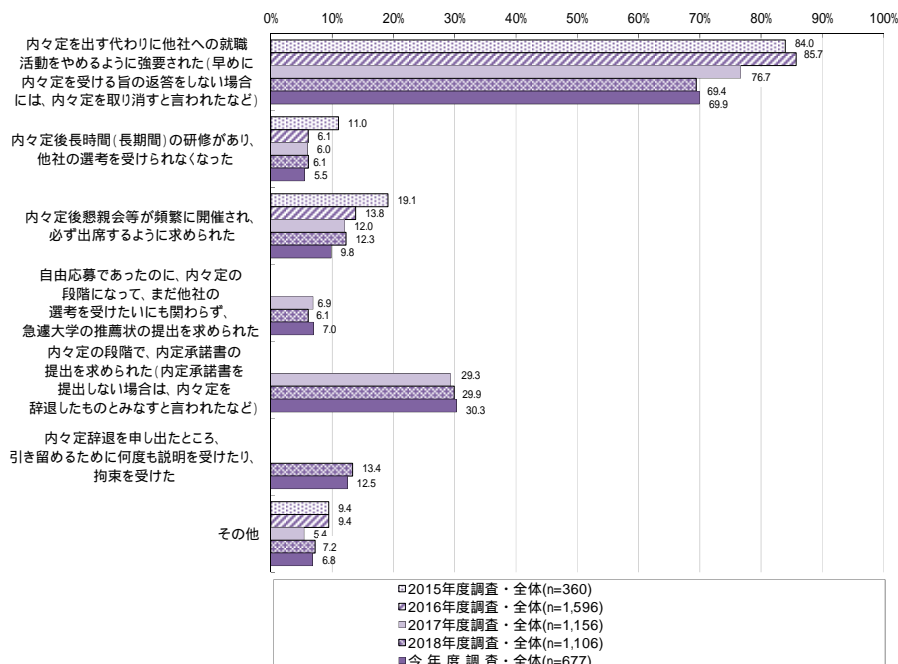


(注) 内々定を1社以上から受けた者を集計の対象とした。

## 「オワハラ」の内容

「オワハラ」の内容は、「内々定を出す代わりに他社への就職活動をやめるように強要された(早めに内々定を受ける旨の返答をしない場合には、内々定を取り消すと言われたなど)」との回答割合が約7割となっている。

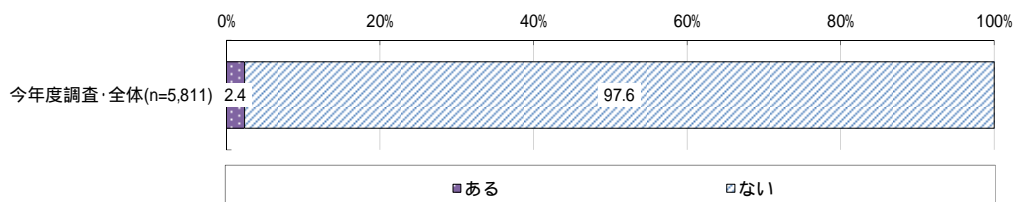
「オワハラ」の内容  
(大学4年生・大学院2年生)



## セクシュアルハラスメント行為の有無

就職活動の過程でセクシュアルハラスメント行為を受けた経験について、「ある」の回答割合は約2%となっている。

セクシュアルハラスメント行為を受けた経験の有無  
(大学4年生・大学院2年生)

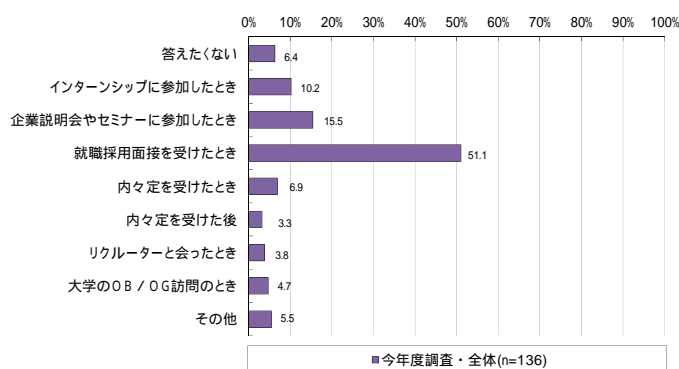


## セクシュアルハラスメント行為を受けたタイミング・内容

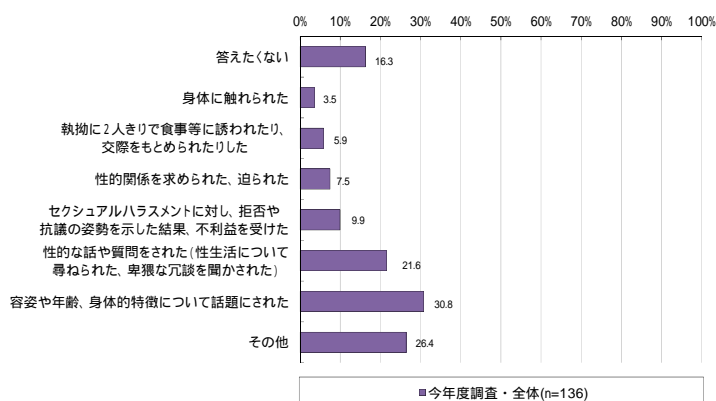
セクシュアルハラスメント行為を受けたタイミングは、「就職採用面接を受けたとき」の回答が約5割、「企業説明会やセミナーに参加したとき」が約2割となっている。

行為の内容は、「容姿や年齢、身体的特徴について話題にされた」が約3割、「性的な話や質問をされた(性生活について尋ねられた、卑猥な冗談を聞かされた)」が約2割となっている。

行為を受けたタイミング  
(大学4年生・大学院2年生)



行為の内容  
(大学4年生・大学院2年生)



(注) 2015年度～2018年度の調査ではセクシュアルハラスメント行為に関する各設問について調査を実施していない。